

南相馬市統計集

まちDス2021



南相馬市

南相馬市統計集「まちDス」について

本統計集は、「まちのことをD a t aで考えるスタートにしよう」という意味を込めて、「まち^{まちです}Dス」と名づけました。

作成にあたっては、次の3つの「- i z e」(アイズ)の視点を基本としております。

- 市政の現状の定量化 (fixed quantitize)
- 分析のための比較化 (comparisonize)
- 目でみる暮らしの視覚化 (visionize)

本統計集が、実行性のある各種施策のための基礎資料として、幅広く活用いただければ幸いです。

目次

1	沿革	1
2	自然	
	(1) 面積	3
	(2) 面積【13市比較】	3
	(3) 地目別の土地面積	3
	(4) 月別平均気温	4
	(5) 月別平均降水量	4
3	人口	
	(1) 人口・世帯・1世帯当たりの人員	5
	(2) 人口【13市比較】	5
	(3) 年齢別人口	5
	(4) 世帯構成人員	6
	(5) 高齢化率【13市比較】	6
	(6) 高齢者1人を支える生産年齢人口	6
	(7) 人口構造	7
	(8) 人口動態	8
	(9) 昼夜間人口	8
	(10) 主な流出・流入人口	8
	(11) 高齢者単身世帯数と総世帯数に占める割合	9
	(12) 行政区別高齢化率	9
4	農林業	
	(1) 農家数	11
	(2) 水稲作付面積及び収穫量	11
5	労働・商工業	
	(1) 産業別就業者数	12
	(2) 相双職業安定所有効求人倍率	12
	(3) 民営事業所数	12
	(4) 民営事業所従業者数	12
	(5) 商業（卸売業・小売業）の事業所数・従業者数	13
	(6) 商業（卸売業・小売業）の年間販売額	13
	(7) 工業（製造業・従業者4人以上の事業所）の事業所数・従業者数	13
	(8) 工業（製造業・従業者4人以上の事業所）の製造品出荷額	14
6	住宅	
	(1) 利用関係別新設住宅	15
	(2) 空家の状況	15
	(3) 1か月当たり家賃別貸家数	16
	(4) 1か月当たり平均家賃	16
	(5) 住宅用太陽光発電導入促進事業実績	16
7	所得・物価	
	(1) 市内総生産額	17
	(2) 1人当たり市町村民所得	17
	(3) 1人当たり市町村民所得【13市比較】	18
	(4) 土地標準価格（平均価格）	18
	(5) 住宅地標準価格（平均価格）【13市比較】	18

8 行財政

(1) 歳入決算額と市税収入	19
(2) 歳出決算額と公債費	19
(3) 積立基金現在高	19
(4) 地方債現在高（普通会計）	20
(5) 財政力指数【13市比較】	20
(6) 実質公債費比率【13市比較】	20
(7) 職員数	21
(8) 人口1万人当たりの職員数（普通会計）【13市比較】	21

9 福祉・健康

(1) 合計特殊出生率【13市比較】	22
(2) 国民健康保険被保険者	22
(3) 介護保険料「第1号被保険者・基準額（年額）」	22
(4) 介護保険料「第1号被保険者・基準額（年額）」【13市比較】	23
(5) 要介護等認定者数	23
(6) 要介護等認定率【13市比較】	23
(7) 婚姻・離婚件数	24
(8) 生活保護法による保護率	24
(9) 生活保護法による保護率【13市比較】	24
(10) 医療施設数	25
(11) 医療従事者数	25
(12) 看護師・准看護師数	25
(13) 小児生活習慣病健康診断結果項目別平均値（小学4年生）	26
(14) 小児生活習慣病健康診断結果項目別平均値（中学1年生）	26

10 環境・安全

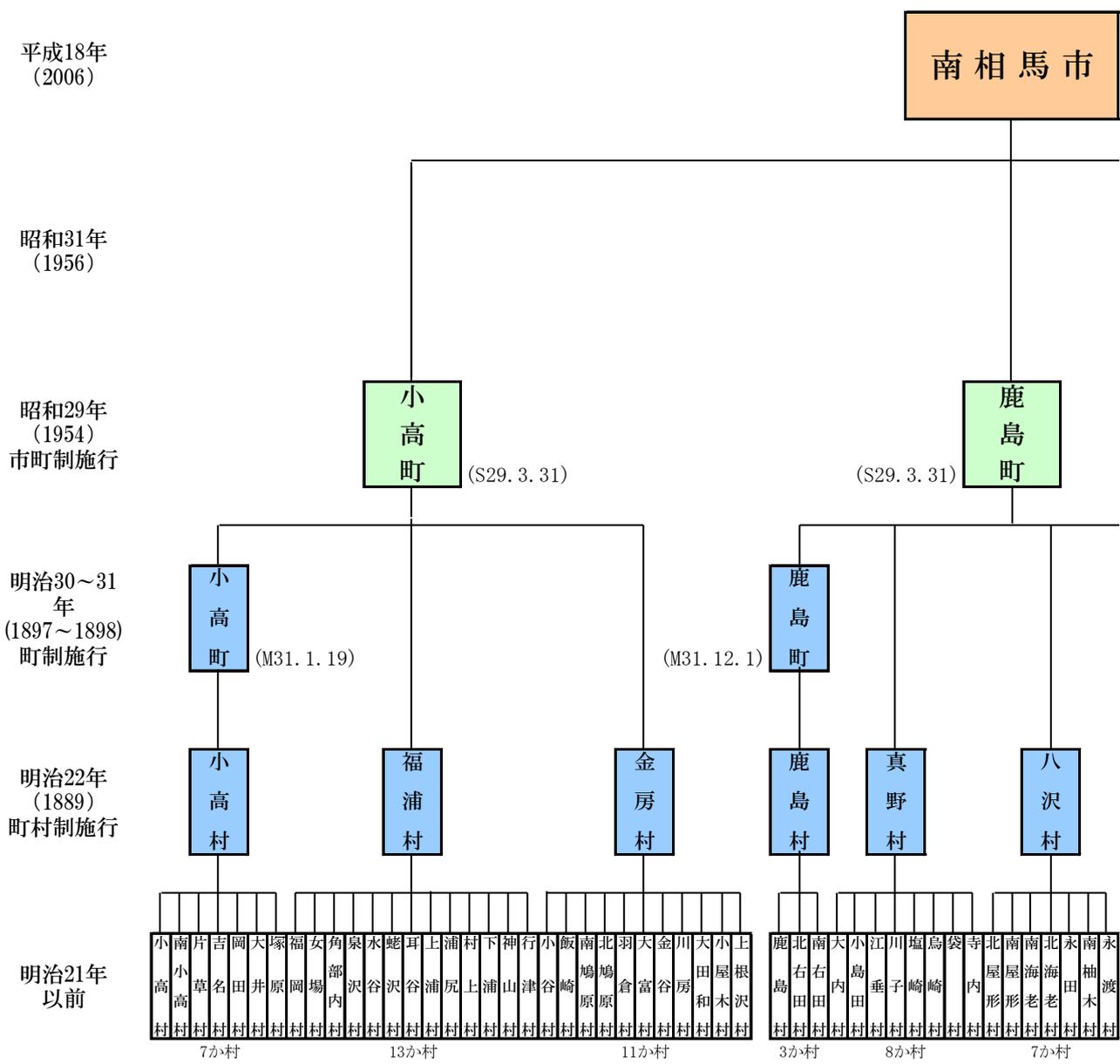
(1) 上水道施設普及率	27
(2) 上水道施設普及率【13市比較】	27
(3) ごみ処理状況	27
(4) 1日平均一人当たりのごみ排出量【13市比較】	28
(5) リサイクル率【13市比較】	28
(6) 交通事故発生状況及び死者数	28
(7) 火災件数	29
(8) 消防団員数	29

11 教育・文化

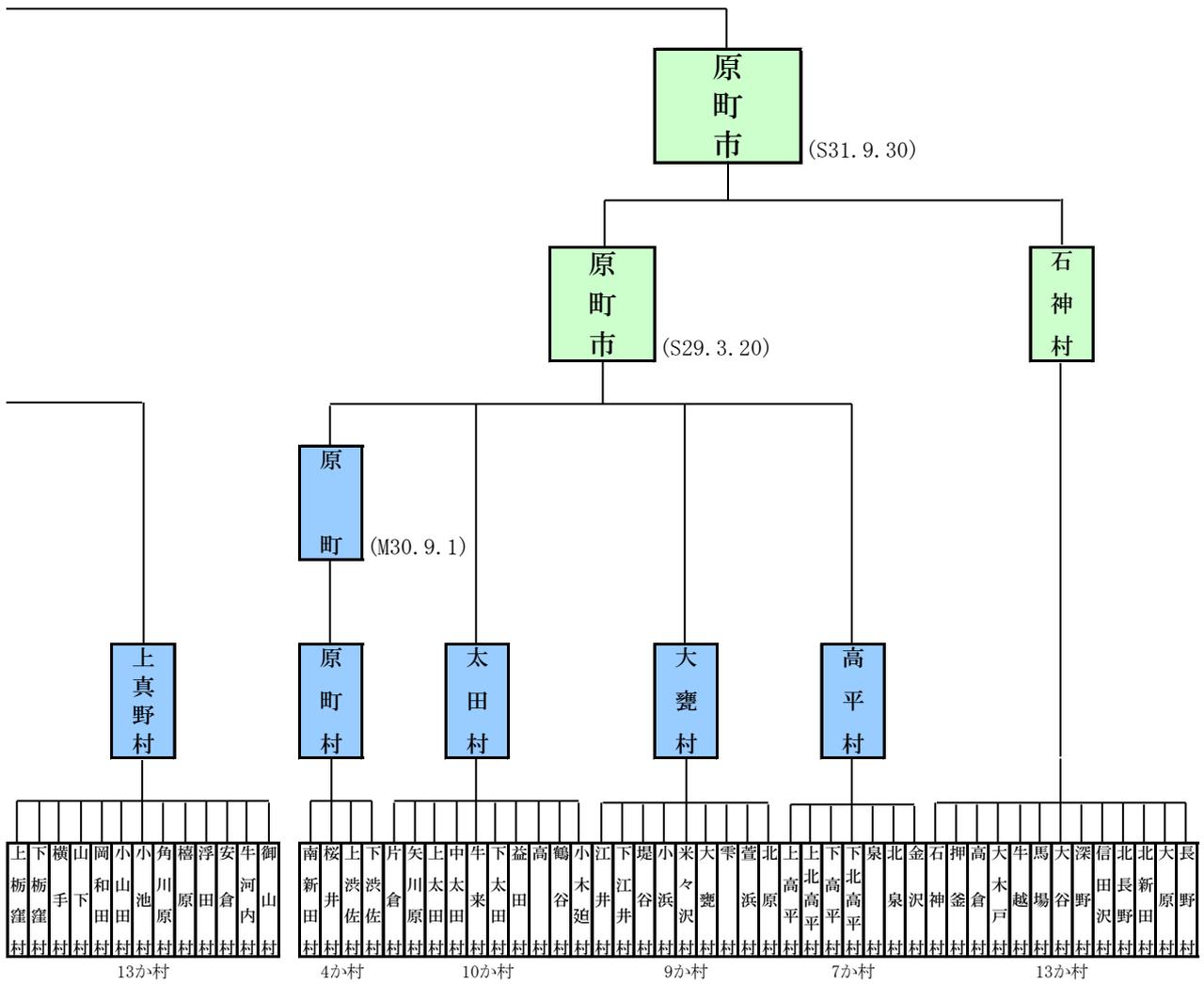
(1) 保育園園児数	30
(2) 幼稚園園児数	30
(3) 小学校児童数	30
(4) 放課後児童クラブの状況	31
(5) 中学校生徒数	31
(6) 高等学校生徒数	31
(7) 市内高等学校卒業後の状況	32
(8) 生涯学習施設・スポーツ施設利用者数	32

1 沿革

平成18年1月1日に、旧小高町、旧鹿島町、旧原町市の1市2町が合併して、南相馬市が誕生しました。合併の歴史を振り返ってみると、明治22年の町村制の実施以前、105か村あった村が、117年の間に幾度かの合併を経て、現在の南相馬市1市となっています。



(H18. 1. 1)



参考資料：「小高町史」(昭和50年12月 小高町教育委員会編纂)
 「鹿島町誌」(昭和40年12月 鹿島町誌出版委員会編纂)
 「原町市史」(昭和43年 3月 原町市史編纂委員会編纂)
 「角川日本地名大辞典 7 福島県」(角川書店 昭和56年3月発行) より作成

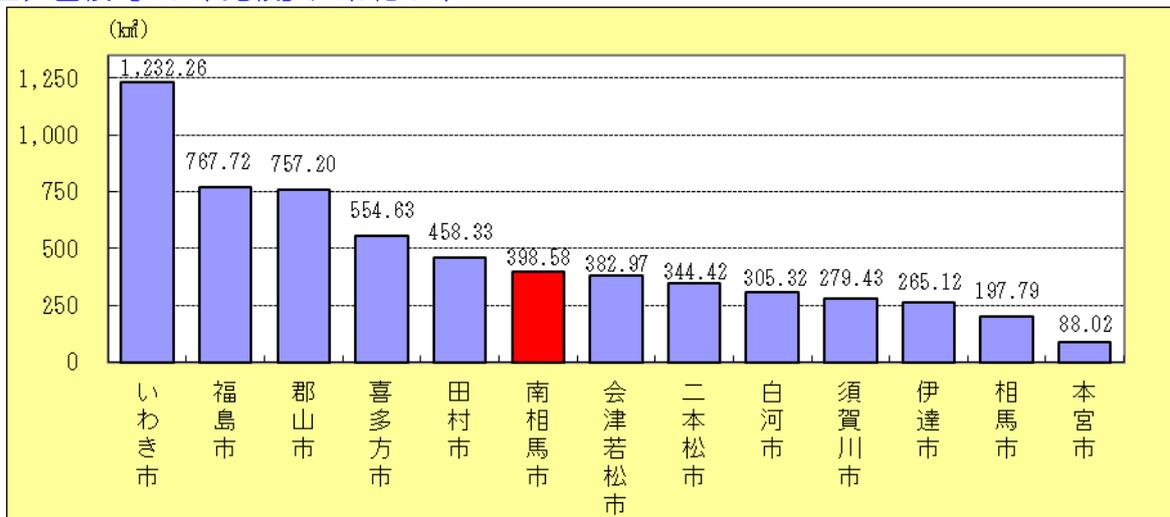
2 自然

(1) 面積



出典：国土地理院「全国都道府県市区町村別面積調」（令和3年10月1日現在）

(2) 面積【13市比較】／令和3年



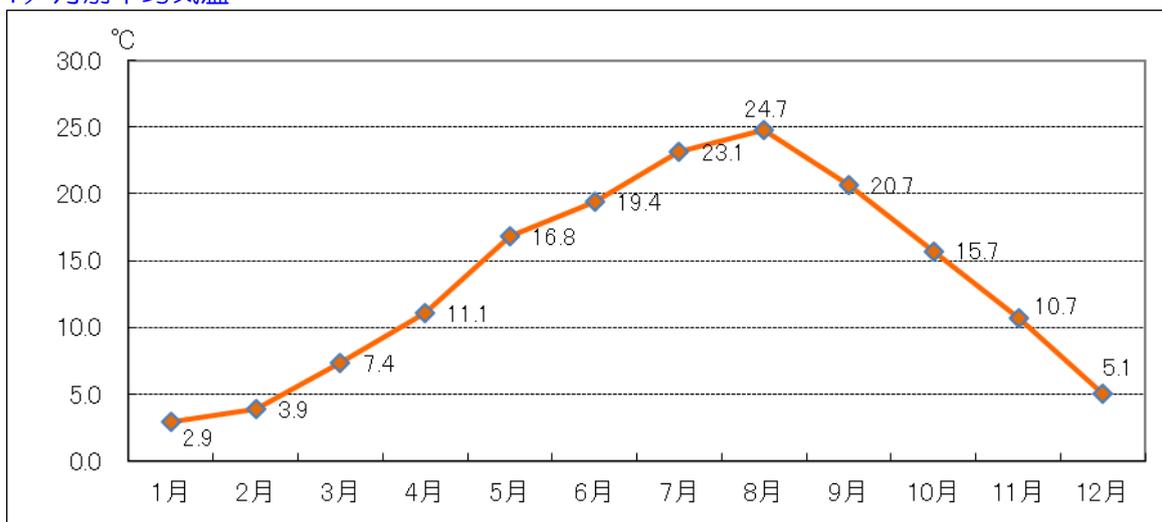
出典：国土地理院「全国都道府県市区町村別面積調」
※会津若松市は一部境界未定

(3) 地目別の土地面積



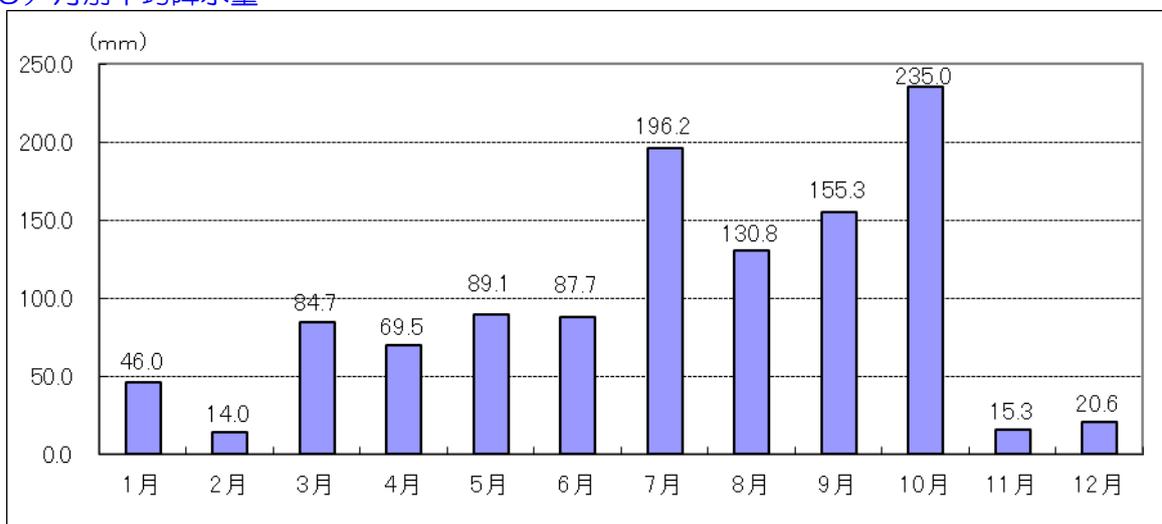
出典：福島県市区町村財政課「固定資産概要調査（土地）」
※池沼、牧場、鉱泉地を除く

(4) 月別平均気温



出典：南相馬市気象観測システムデータから作成（観測地点：南相馬市役所）※H29年～R3年の平均値

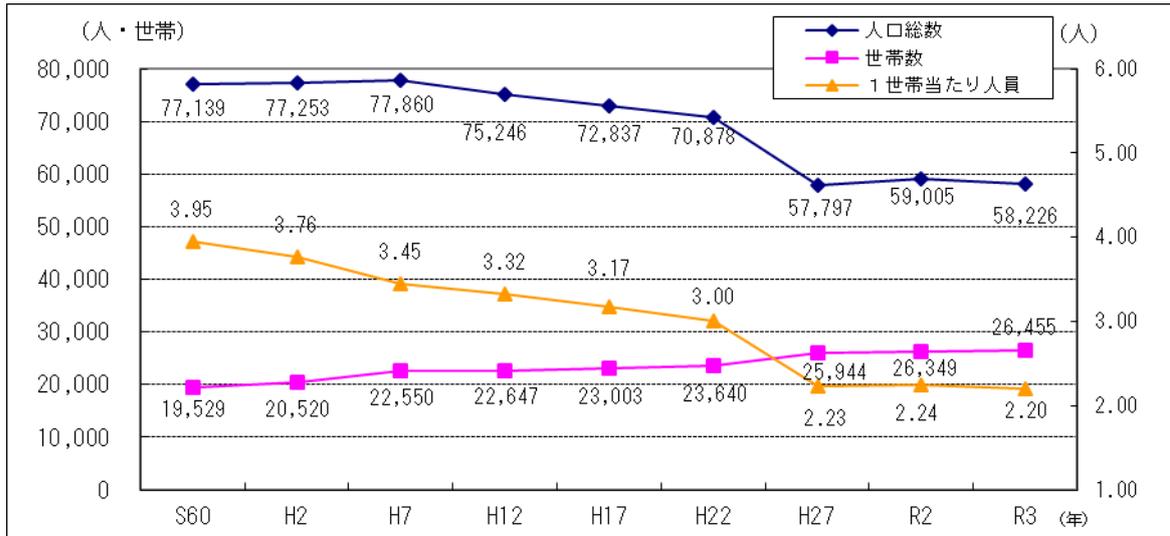
(5) 月別平均降水量



出典：南相馬市気象観測システムデータから作成（観測地点：南相馬市役所）※H29年～R3年の平均値

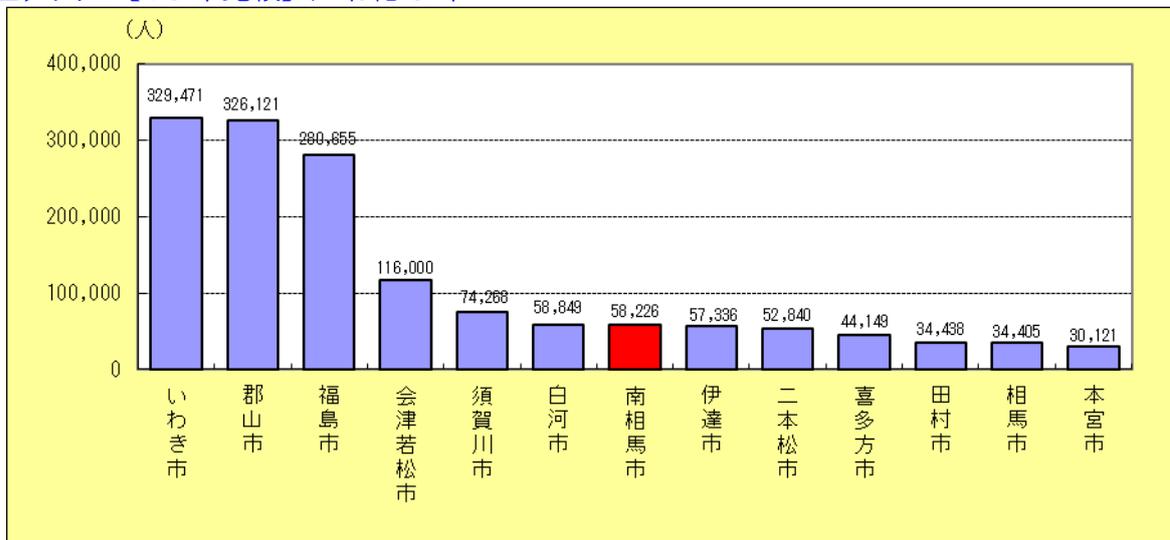
3 人口

(1) 人口・世帯・1世帯あたり人員



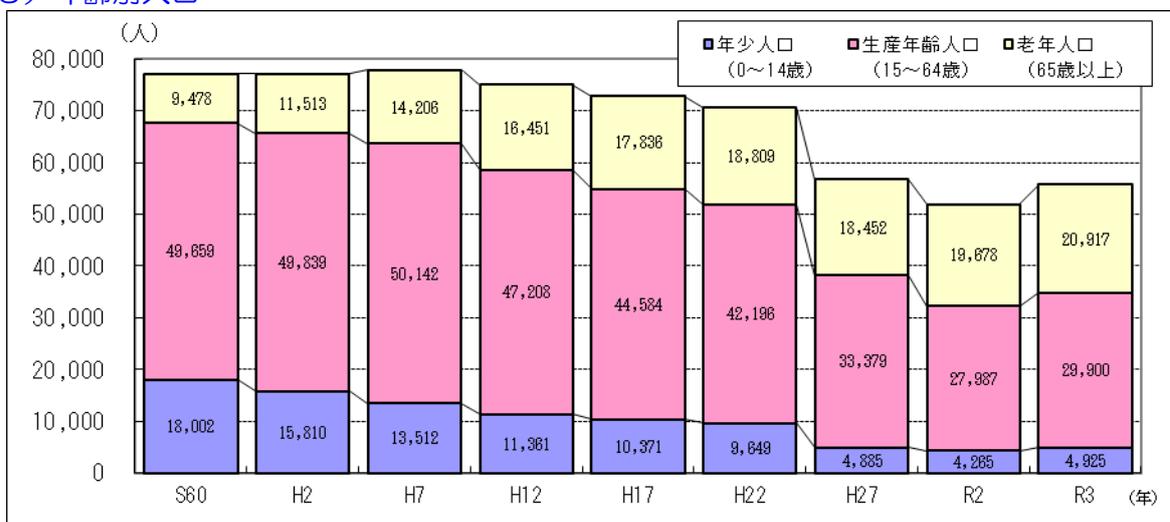
出典：S60年～R2年は、国勢調査¹ R3年は10月1日現在の福島県現住人口調査
 ※H17年以前は小高町・鹿島町・原町市の合算

(2) 人口【13市比較】／令和3年



出典：令和3年10月1日現在の福島県現住人口調査

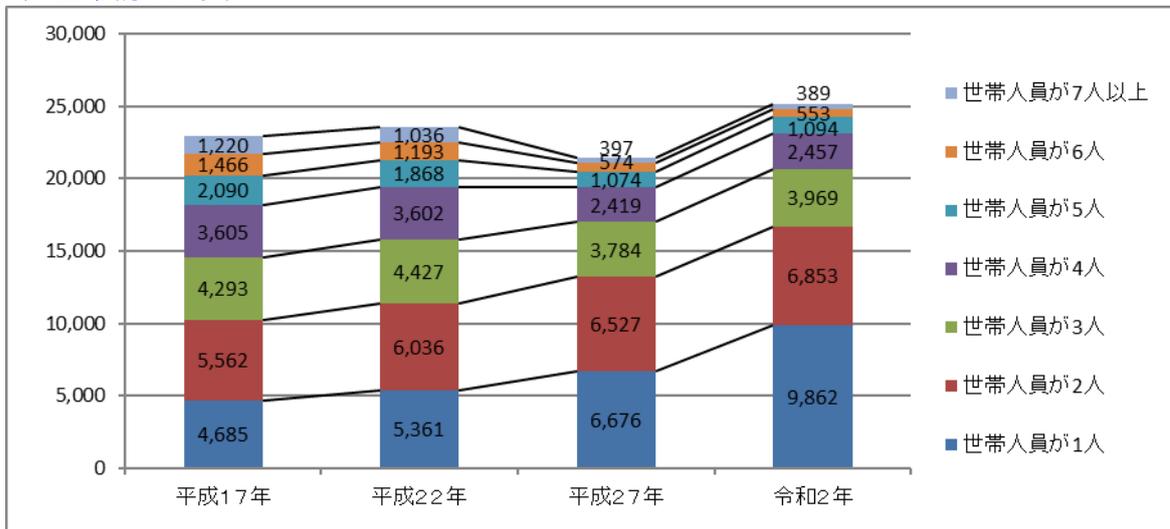
(3) 年齢別人口



出典：S60年～R2年は国勢調査。R3年は10月1日現在の福島県現住人口調査
 ※H17年以前は小高町・鹿島町・原町市の合算。総数が(1)と一致しないのは年齢不詳があるため

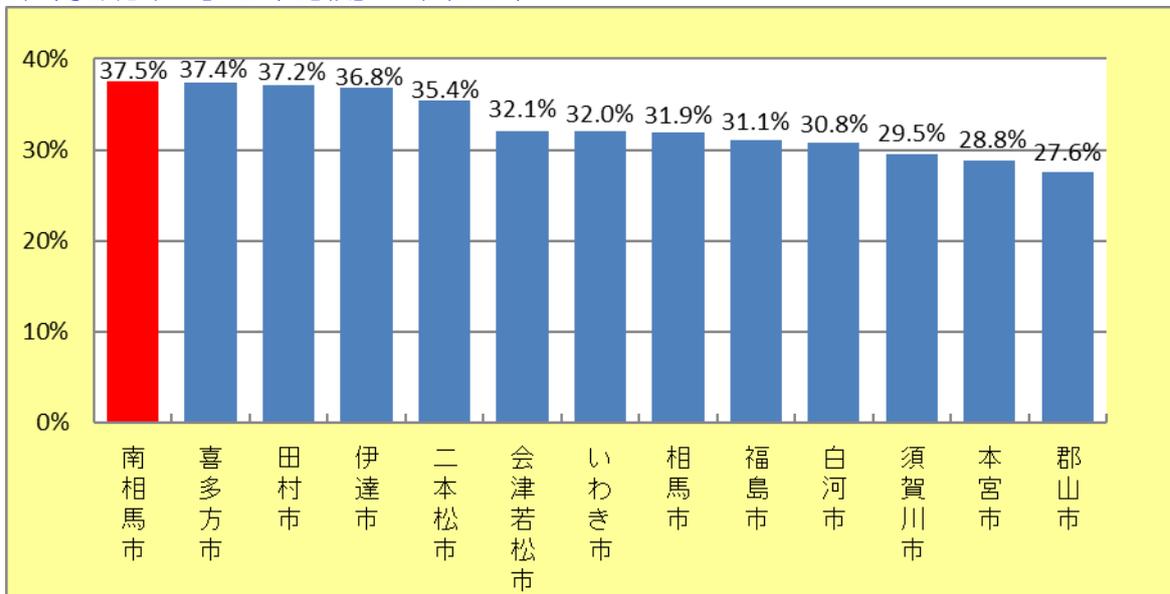
¹ 国勢調査：住民登録のない人、外国人も含め常住している全ての住民・世帯を対象として実施する5年ごとの調査。
 (各年10月1日現在)－総務省－

(4) 世帯構成人員



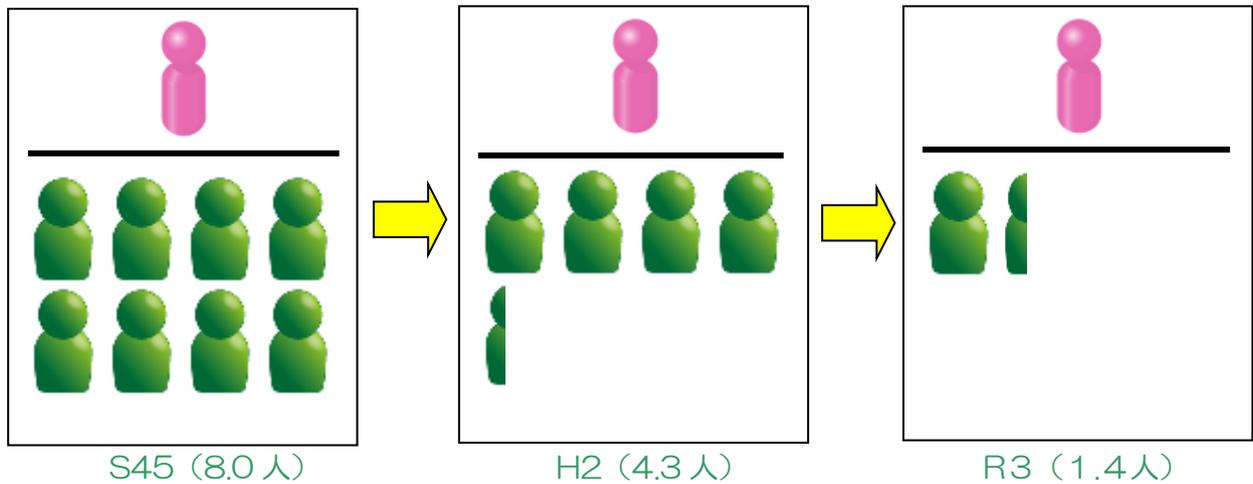
出典：国勢調査（各年10月1日現在）※H17年は小高町・鹿島町・原町市の合算

(5) 高齢化率²【13市比較】／令和3年



出典：令和3年10月1日現在の福島県現住人口調査
※年齢不詳を除く

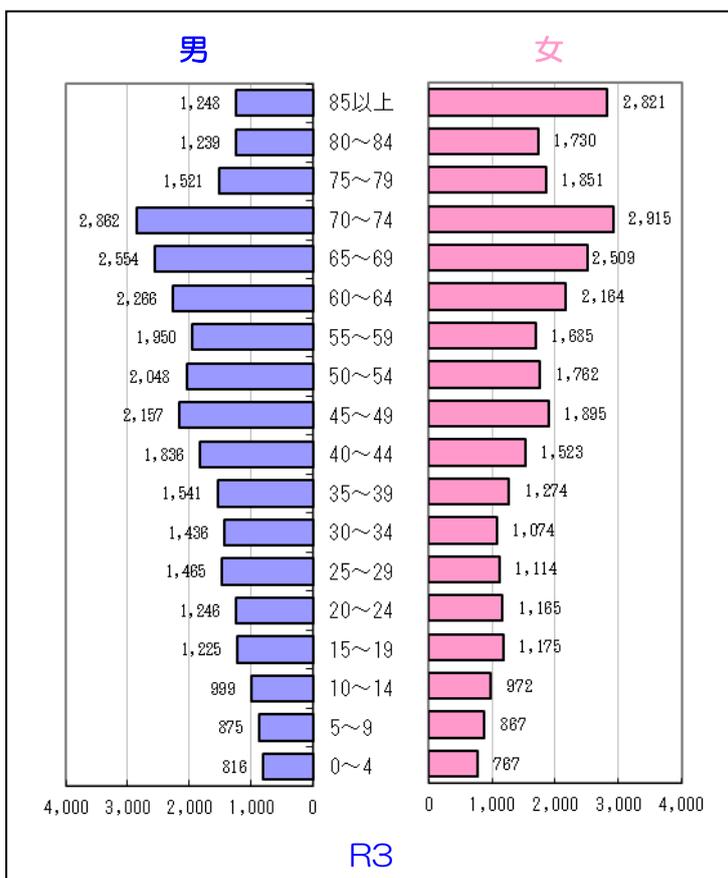
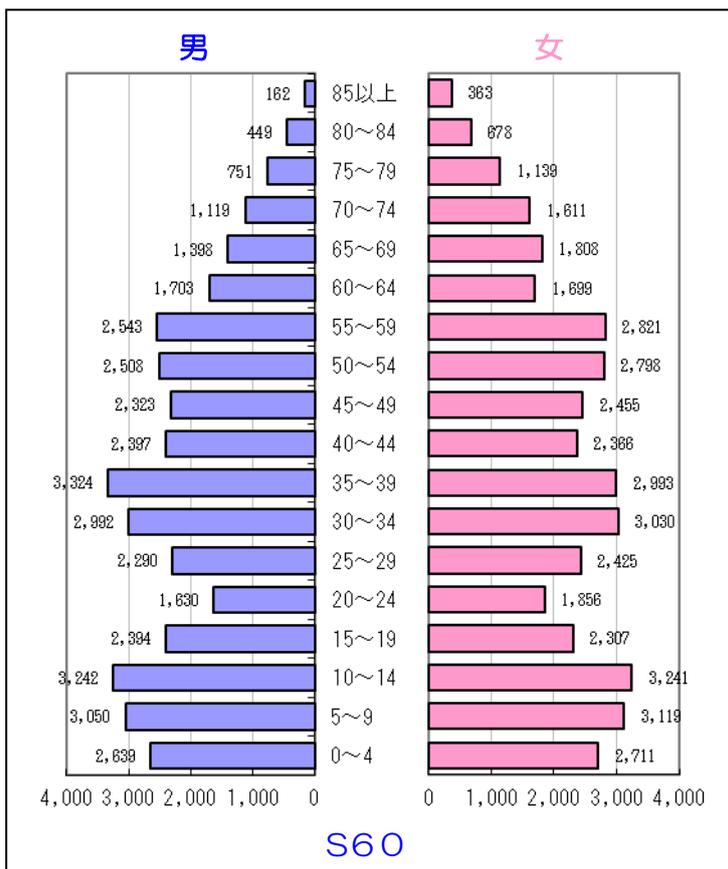
(6) 高齢者1人を支える生産年齢人口



出典：国勢調査（ $S45 \cdot H2$ ）と福島県現住人口調査（ $R3$ ）を基に計算

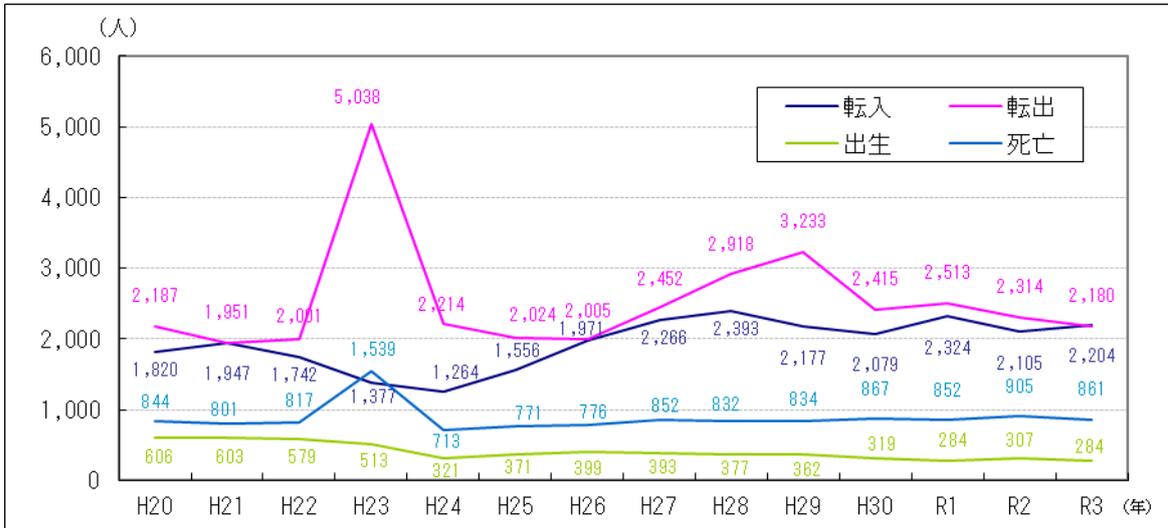
² 高齢化率：人口に占める65歳以上の割合

(7) 人口構造



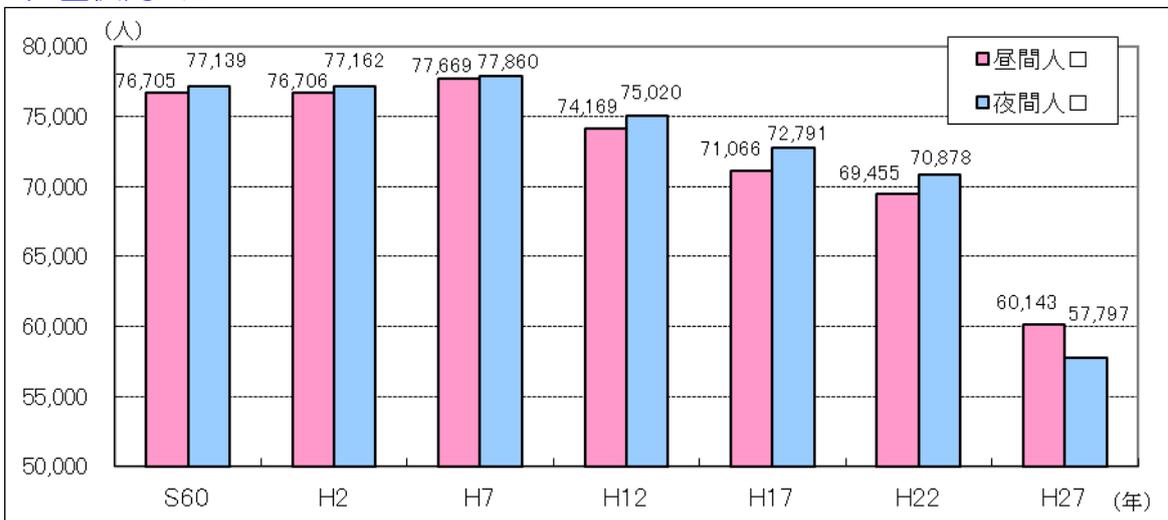
出典：S60年は小高町・鹿島町・原町市の国勢調査結果を合算
R3年は10月31日現在の南相馬市住民基本台帳

(8) 人口動態



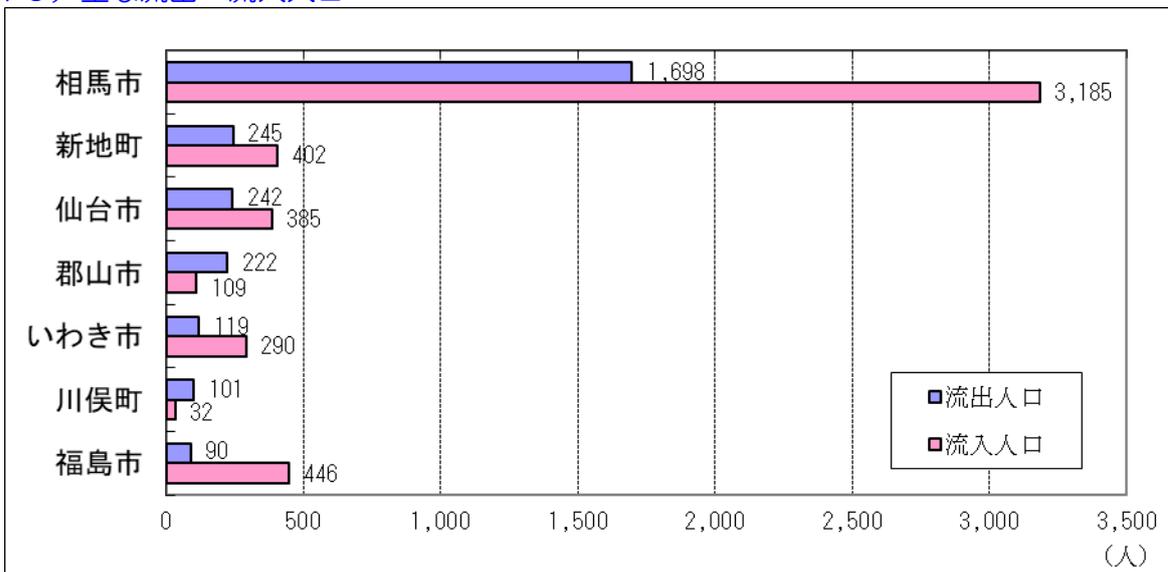
出典：福島県現住人口調査年報

(9) 昼夜間人口



出典：国勢調査
 ※H27年以降の数値はR4.3月時点公表なし
 ※H17年以前は小高町・鹿島町・原町市を合算

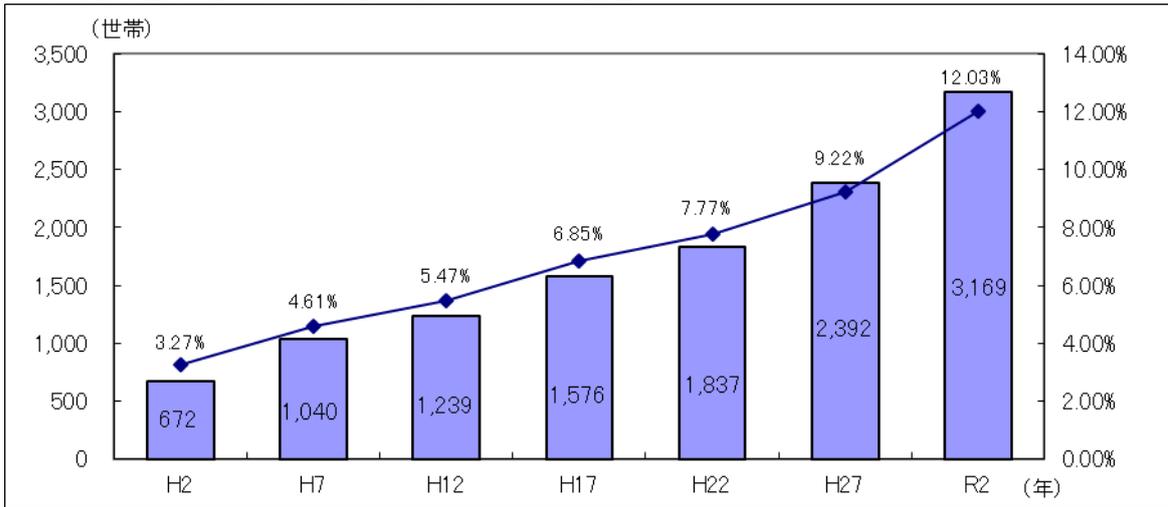
(10) 主な流出・流入人口³



出典：平成27年国勢調査（H27年以降の数値はR4.3月時点公表なし）

³ 流出人口：当該区域から他の区域へ通勤・通学する人口。 流入人口：他の区域から当該区域へ通勤・通学する人口。

(11) 高齢者単身世帯数と総世帯数に占める割合



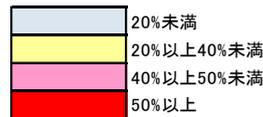
出典：国勢調査結果を基に計算

※H17年以前は小高町・鹿島町・原町市を合算

(12) 行政区別高齢化率

区	行政区名称	人口	高齢者人口	高齢化率
小高区	一区	520	191	36.73%
	二区	245	102	41.63%
	三区	407	165	40.54%
	四区	216	100	46.30%
	五区	302	139	46.03%
	小高	363	153	42.15%
	片草	374	155	41.44%
	吉名	321	130	40.50%
	岡田	441	193	43.76%
	川原田	37	20	54.05%
	大井	417	175	41.97%
	塚原	182	91	50.00%
	飯崎	469	187	39.87%
	角間沢	69	40	57.97%
	小谷	140	64	45.71%
	摩辰	84	38	45.24%
	南鳩原	45	25	55.56%
	北鳩原	57	38	66.67%
	羽倉	114	47	41.23%
	大富	150	72	48.00%
	金谷	180	81	45.00%
	川房	195	94	48.21%
	大田和	91	38	41.76%
	小屋木	247	106	42.91%
	女場	86	42	48.84%
	角部内	32	11	34.38%
	上蛭沢	53	36	67.92%
下蛭沢	49	19	38.78%	
浦尻	159	73	45.91%	
下浦	31	19	61.29%	
行津	52	24	46.15%	
上浦	87	51	58.62%	
神山	84	39	46.43%	
上耳谷	123	50	40.65%	
下耳谷	95	48	50.53%	
泉沢	142	66	46.48%	
福岡	110	38	34.55%	
村上	30	12	40.00%	
井田川	54	25	46.30%	
鹿島区	新町	585	174	29.74%
	1区	585	183	31.28%
	2区	318	142	44.65%
	3区	225	91	40.44%
	4区	514	150	29.18%
	台田中	301	121	40.20%
	北右田	99	51	51.52%
	上寺内	817	237	29.01%
	寺内	872	247	28.33%
	大谷地	36	22	61.11%
	江垂	271	109	40.22%
	塩崎	171	77	45.03%
	川子	113	46	40.71%
	大内	178	88	49.44%
	烏崎	84	30	35.71%
	小島田	164	83	50.61%
	三里	186	41	22.04%
	西川原団地	101	44	43.56%
	南屋形	297	98	33.00%
	北海老	375	149	39.73%
	南海老	47	20	42.55%
	北屋形	208	94	45.19%
	南柚木	232	100	43.10%
	永田	100	39	39.00%
	永渡	81	29	35.80%
	上栃窪	243	114	46.91%
	栃窪	165	68	41.21%
御山	71	38	53.52%	
白坂	109	40	36.70%	
角川原	209	74	35.41%	
横手	323	122	37.77%	
山下	345	129	37.39%	
車川	64	29	45.31%	
浮田	331	135	40.79%	
岡和田	125	48	38.40%	
牛河内	53	22	41.51%	
小山田	187	74	39.57%	
小池	590	215	36.44%	
檜原	96	58	60.42%	
西町	319	109	34.17%	

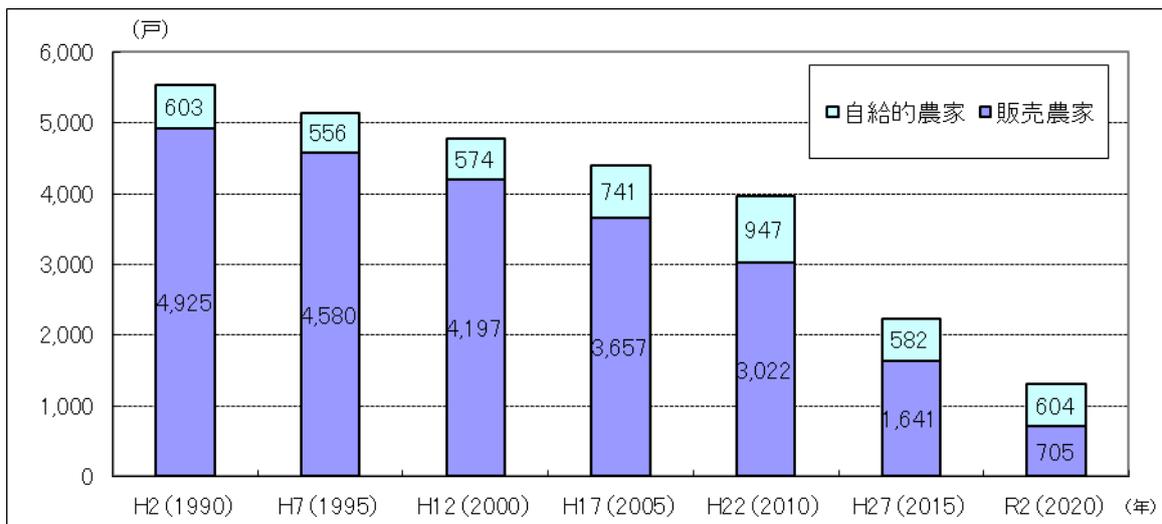
区	行政区名称	人口	高齢者人口	高齢化率	区	行政区名称	人口	高齢者人口	高齢化率
原町区	国見町一	288	65	22.57%	原町区	北萱浜	331	126	38.07%
	国見町二	525	147	28.00%		萱浜	227	69	30.40%
	国見町三	545	174	31.93%		北原	846	295	34.87%
	国見町団地一	418	178	42.58%		大蘘上	185	69	37.30%
	国見町団地二	152	44	28.95%		大蘘下	266	97	36.47%
	上町	926	286	30.89%		雲	532	191	35.90%
	西町	1149	334	29.07%		小浜	66	32	48.48%
	三島町一	510	156	30.59%		江井	137	65	47.45%
	三島町二	153	57	37.25%		下江井	48	21	43.75%
	北町	1666	519	31.15%		小沢	7	2	28.57%
	小川町	1235	436	35.30%		堤谷	65	28	43.08%
	本町三	141	53	37.59%		小木迫	36	22	61.11%
	本町二	211	75	35.55%		鶴谷	129	66	51.16%
	本町一	150	87	58.00%		高一	175	84	48.00%
	南町一	206	86	41.75%		高二	97	49	50.52%
	南町二	316	135	42.72%		益田	156	64	41.03%
	南町三	418	138	33.01%		下太田	327	108	33.03%
	南町四	346	114	32.95%		牛来	447	168	37.58%
	本陣前一	676	207	30.62%		中太田	460	151	32.83%
	本陣前二	773	249	32.21%		陣ヶ崎一	738	159	21.54%
	本陣前三	1100	323	29.36%		陣ヶ崎二	342	104	30.41%
	橋本町三	395	138	34.94%		上太田	227	90	39.65%
	橋本町四	422	136	32.23%		矢川原	193	91	47.15%
	橋本町一	323	123	38.08%		片倉	42	22	52.38%
	橋本町二	515	183	35.53%		馬場	953	368	38.61%
	栄町一	132	49	37.12%		雲雀ヶ原1	420	148	35.24%
	栄町二	133	56	42.11%		雲雀ヶ原2	1024	261	25.49%
	栄町三	289	120	41.52%		雲雀ヶ原3	621	209	33.66%
	大町一	117	63	53.85%		大木戸一	803	219	27.27%
	大町二	495	252	50.91%		大木戸二	905	233	25.75%
	大町三	246	111	45.12%		牛越	735	262	35.65%
	東町一	368	151	41.03%		石神	454	138	30.40%
	東町二	178	62	34.83%		押釜	334	115	34.43%
	旭町一	246	92	37.40%		高倉	203	86	42.36%
	旭町二	286	89	31.12%		大谷	77	36	46.75%
	二見町一	366	131	35.79%		大原	348	162	46.55%
	二見町二	404	160	39.60%		信田沢	319	147	46.08%
	青葉町	569	221	38.84%		深野	442	206	46.61%
	錦町一	258	86	33.33%		長野	256	121	47.27%
	錦町二	332	89	26.81%		北長野	697	233	33.43%
	桜井町一	531	185	34.84%		北新田	285	100	35.09%
	桜井町二	526	202	38.40%		上北高平一	383	139	36.29%
高見町	1068	373	34.93%	上北高平三	476	213	44.75%		
日の出町	1169	348	29.77%	上北高平二	200	84	42.00%		
仲町一	374	207	55.35%	上高平一	280	118	42.14%		
仲町二	500	267	53.40%	上高平二	365	125	34.25%		
仲町三	430	140	32.56%	下高平	136	57	41.91%		
上洪佐	1235	349	28.26%	下北高平	199	75	37.69%		
				泉	281	100	35.59%		
				北泉	95	42	44.21%		
				金沢	328	98	29.88%		



出典：令和3年9月30日現在の南相馬市住民基本台帳を基に計算

4 農林業

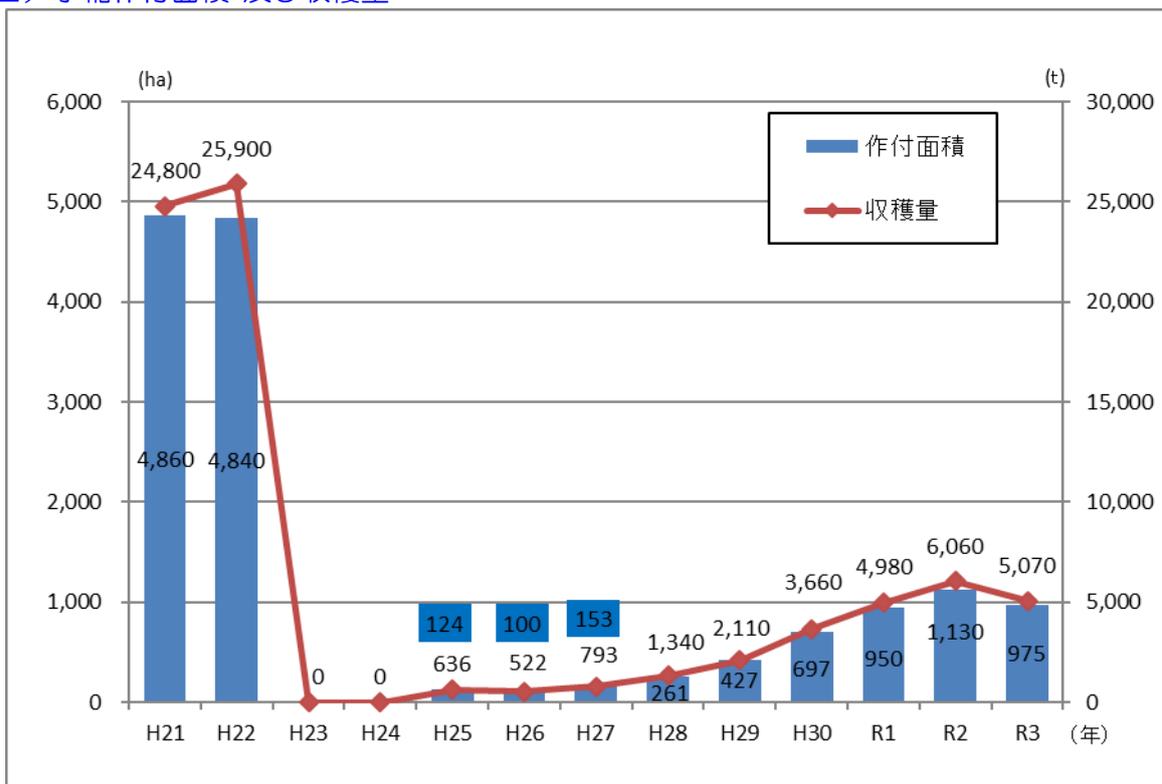
(1) 農家数



出典：農林業センサス（各年2月1日現在）

※H17年以前は小高町・鹿島町・原町市を合算

(2) 水稲作付面積⁴及び収穫量



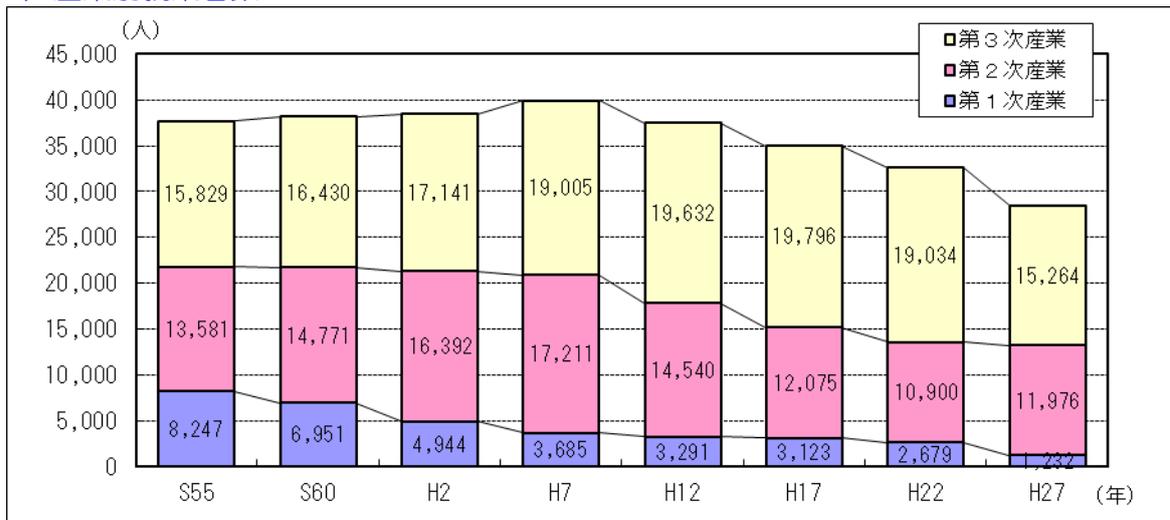
出典：農林水産省「作物統計⁵」（各年7月15日現在）

⁴ 作付面積：は種又は植え付けしてからおおむね1年以内に収穫され、複数年にわたる収穫ができない非永年性作物（水稲、麦等）を作付けしている面積をいう。（※青刈り面積（飼料用米等を含む）を除く）けい畔に作物を栽培している場合は、その利用部分を見積り作付面積として計上している。

⁵ 作物統計：市町村別データは、「作物統計調査」を実施する上で把握した地域における標本調査及び現地見積りの結果、関係機関からの情報等を踏まえ都道府県計値の内訳として市町村別に作成した加工統計であり、作成するうえで精度を設定しているものではない。

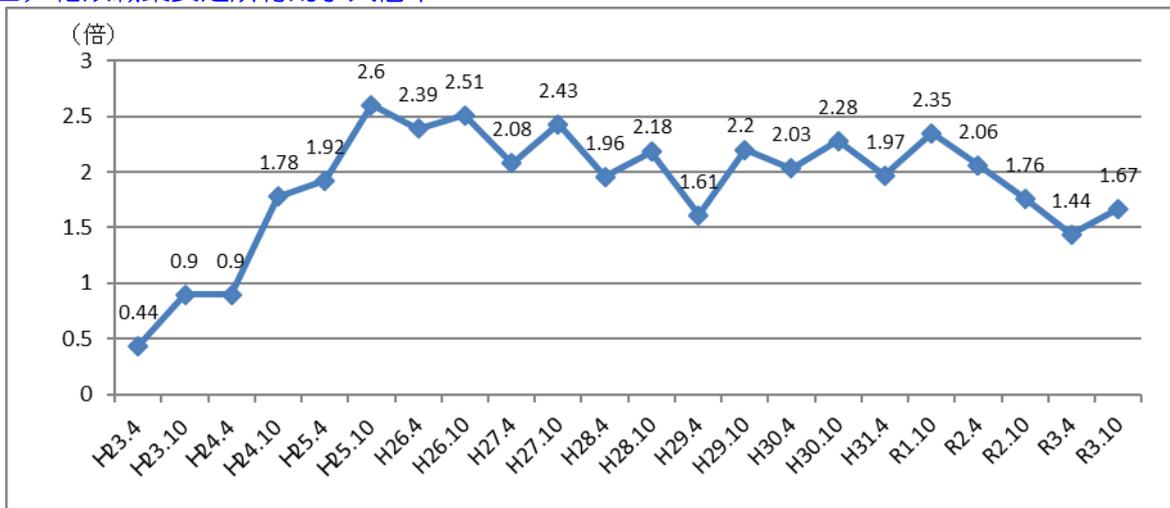
5 労働・商工業

(1) 産業別就業者数



出典：国勢調査（H27年以降の数値はR4.3月時点公表なし）
※H17年以前は小高町・鹿島町・原町市を合算

(2) 相双職業安定所有効求人倍率



出典：福島労働局職業安定部「公共職業安定所業務取扱月報」

(3) 民営事業所数

		H21	H24	H26	H28
A	農業、林業	31	12	16	16
B	漁業	4	2	2	1
C	鉱業、採石業、砂利採取業	3	1	3	2
D	建設業	399	278	324	345
E	製造業	360	222	263	251
F	電気・ガス・熱供給・水道業	5	5	7	7
G	情報通信業	20	15	18	18
H	運輸業、郵便業	68	39	46	54
I	卸売業、小売業	947	576	644	649
J	金融業、保険業	71	61	51	51
K	不動産業、物品賃貸業	198	154	170	172
L	学術研究、専門・技術サービス業	116	90	104	109
M	宿泊業、飲食サービス業	377	219	261	266
N	生活関連サービス業、娯楽業	363	242	250	250
O	教育、学習支援業	101	45	56	51
P	医療、福祉	198	152	182	188
Q	複合サービス事業	27	19	21	26
R	サービス業(他に分類されないもの)	237	165	192	193
	総数	3,594	2,467	2,610	2,649

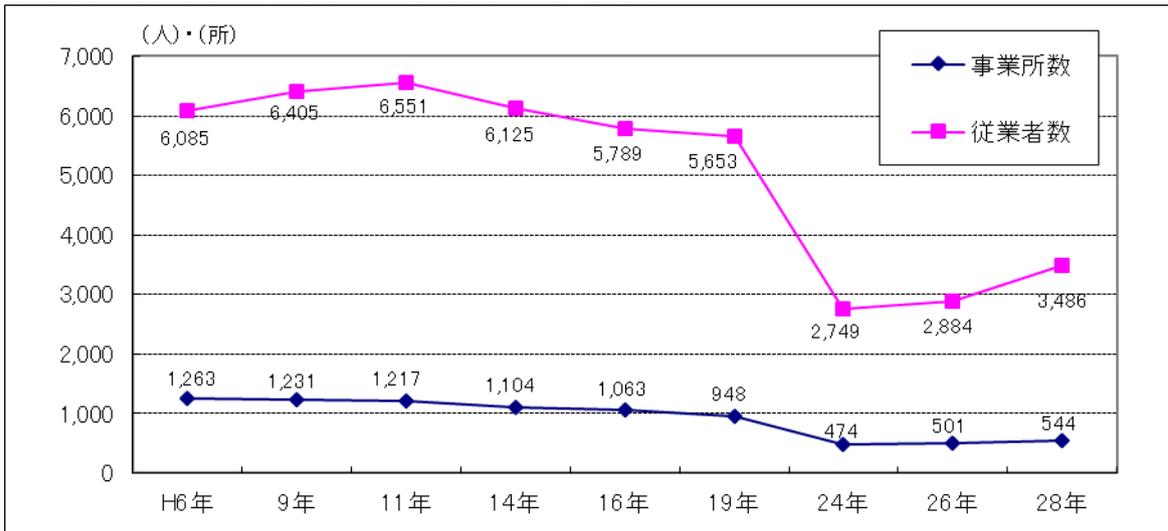
(4) 民営事業所従業者数

	H21	H24	H26	H28
	456	144	137	286
	32	13	3	2
	15	X	19	16
	3,281	2,650	3,174	3,788
	6,119	3,993	4,346	4,360
	242	288	286	296
	60	46	47	40
	1,339	643	848	950
	6,047	3,486	3,855	4,130
	785	537	485	509
	451	381	449	572
	748	498	525	702
	1,880	1,059	1,431	1,468
	1,294	875	780	875
	372	188	225	201
	2,743	1,946	2,476	2,271
	392	309	427	586
	1,701	1,939	2,012	2,023
	27,957	18,995	21,525	23,075

出典：経済センサス（各年6月1日現在）※分類不能があるため分類の和と総計が一致しない

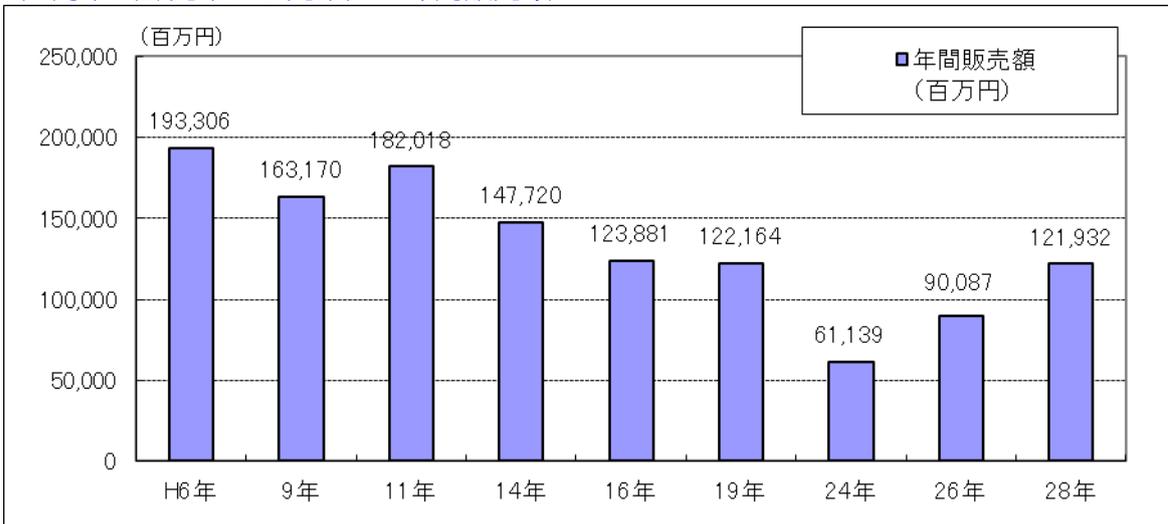
※H24は、震災により「警戒区域」及び「計画的避難区域」となった調査区に所在する事業所及び企業については除外している

(5) 商業（卸売業・小売業）の事業所数・従業者数



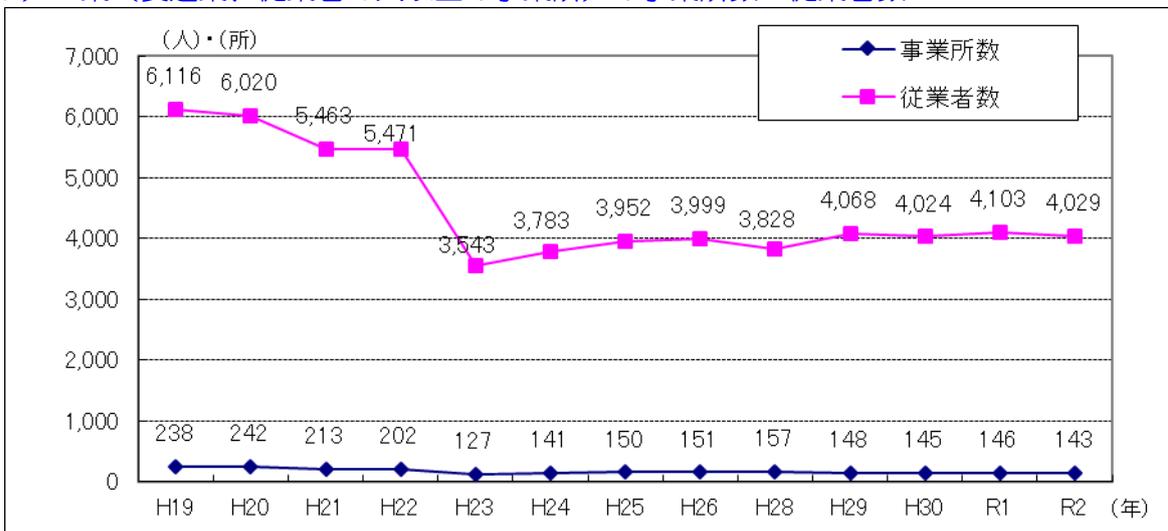
出典：商業統計調査（H24年・H28年は経済センサス）
 ※H16年以前は小高町・鹿島町・原町市を合算。
 ※H28年以降の数値は、R4.3月時点公表なし

(6) 商業（卸売業・小売業）の年間販売額



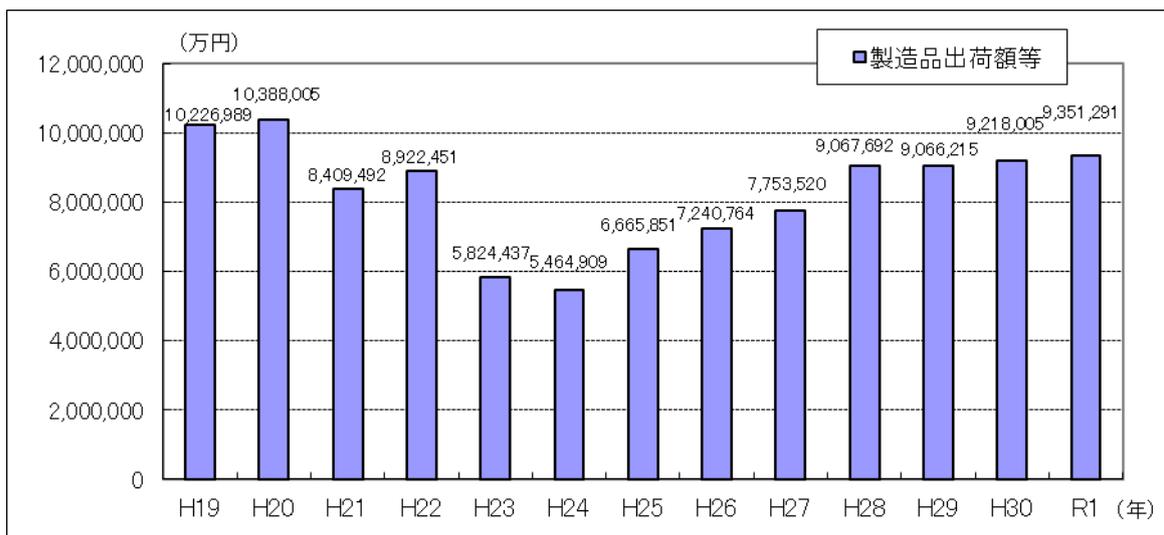
出典：商業統計調査（H24年・H28年は経済センサス）
 ※H16年以前は小高町・鹿島町・原町市を合算
 ※H28年以降の数値は、R4.3月時点公表なし

(7) 工業（製造業、従業者4人以上の事業所）の事業所数・従業者数



出典：工業統計調査（H23年・H28年は経済センサス）各年12月31日現在
 ※H28年～R2年は6月1日現在（H23年は2月1日現在）H27年は統計なし

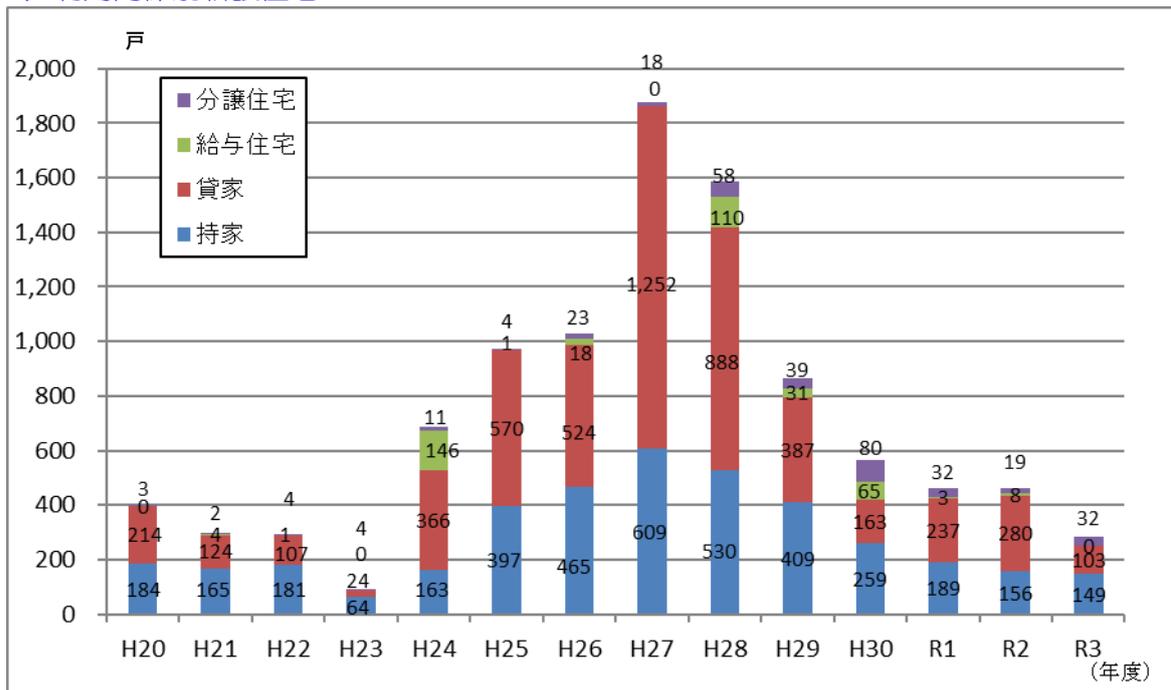
(8) 工業（製造業、従業者4人以上の事業所）の製造品出荷額



出典：工業統計調査（H23年・H28年は経済センサス）

6 住宅

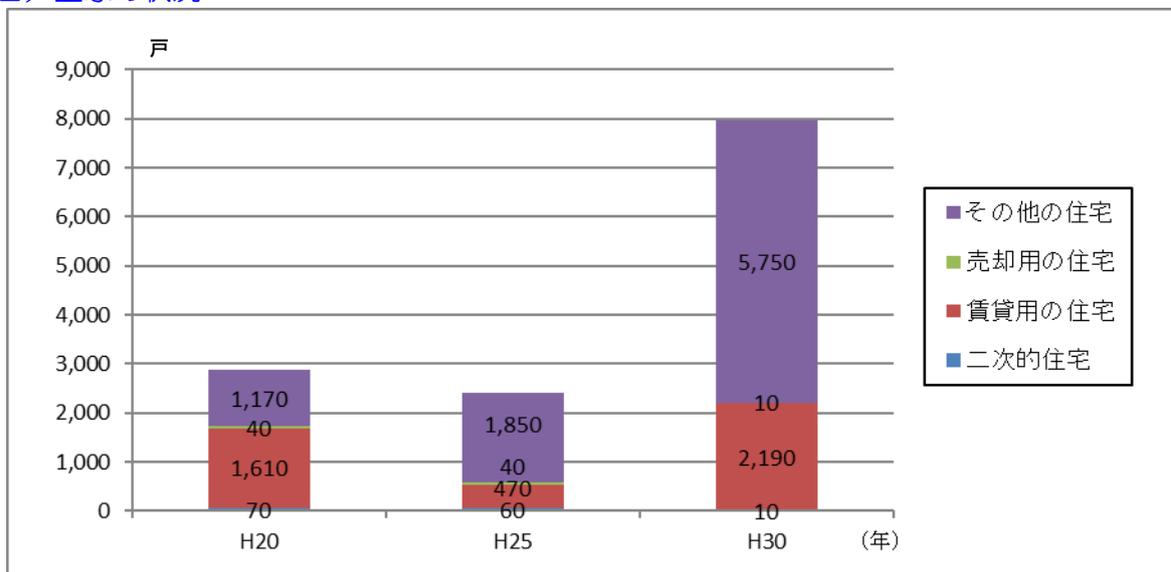
(1) 利用関係別新設住宅



出典：国土交通省「建築着工統計調査（住宅着工統計）」

- 持家：建築主が自分で居住する目的で建築するもの
- 貸家：建築主が賃貸する目的で建築するもの
- 給与住宅：会社、官公署、学校等がその社員、職員、教員等を居住させる目的で建築するもの
- 分譲住宅：建て売り又は分譲の目的で建築するもの

(2) 空家の状況

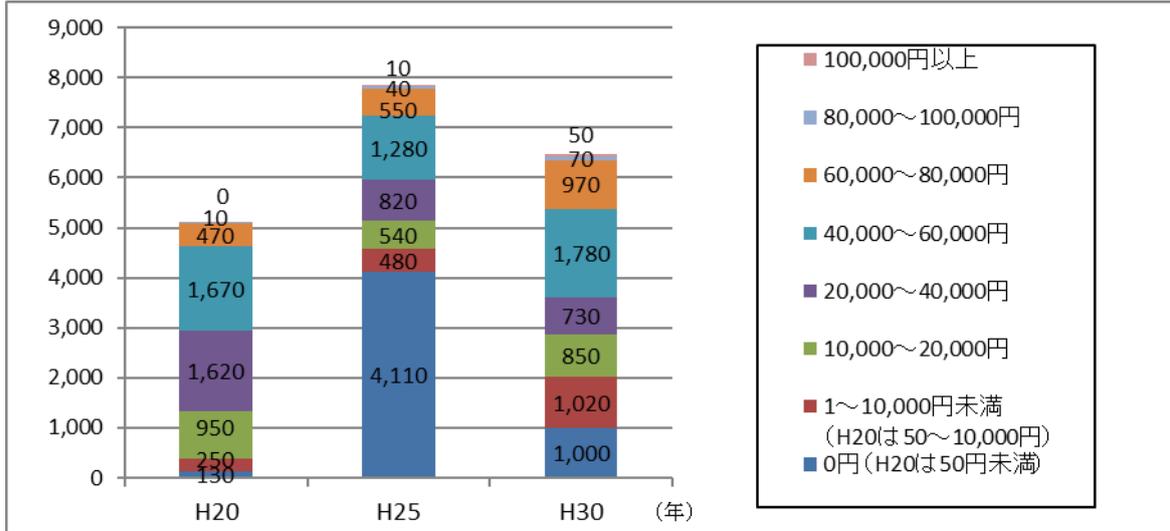


出典：総務省統計局「住宅・土地統計調査⁶」（各年10月1日現在）

- 二次的住宅：別荘、その他（ふだん住んでいる住宅とは別に、残業で遅くなった時に寝泊まりするなど、たまに寝泊まりしている人がいる住居）
- 賃貸用の住宅：新築・中古を問わず、賃貸のために空家になっている住宅
- 売却用の住宅：新築・中古を問わず、売却のために空家になっている住宅
- その他の住宅：上記以外の人が住んでいない住宅で、例えば転勤・入院などのため移住世帯が長期にわたって不在の住宅建て替えなどのために取り壊すことになっている住宅など（注：空家の区分の判断が困難な住宅を含む）

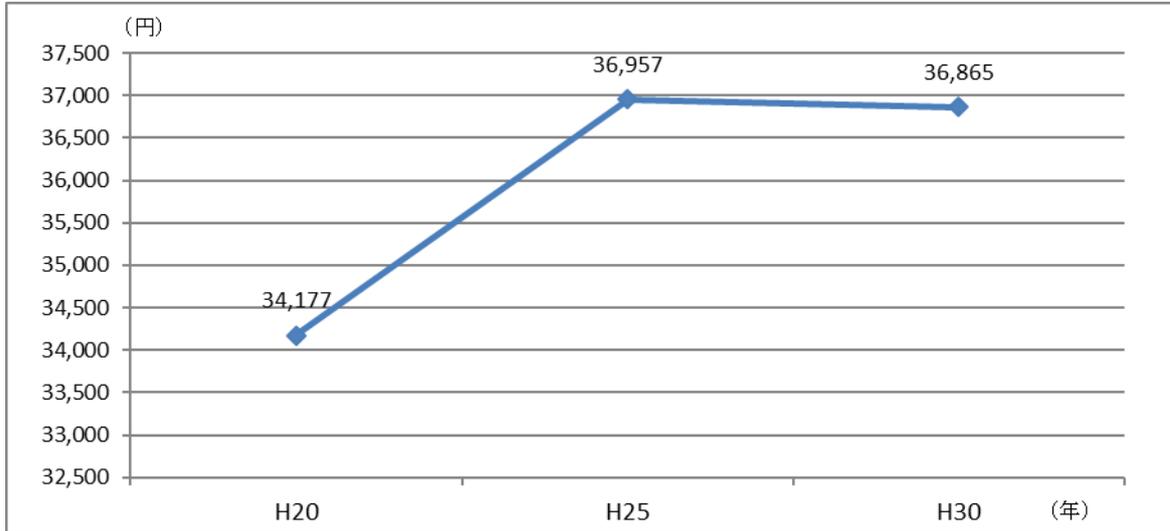
⁶ 南相馬市の場合、概ね1/3の調査区を抽出して推計する調査。H25は避難指示区域の抽出に含まれない。

(3) 1か月当たり家賃⁷別貸家数



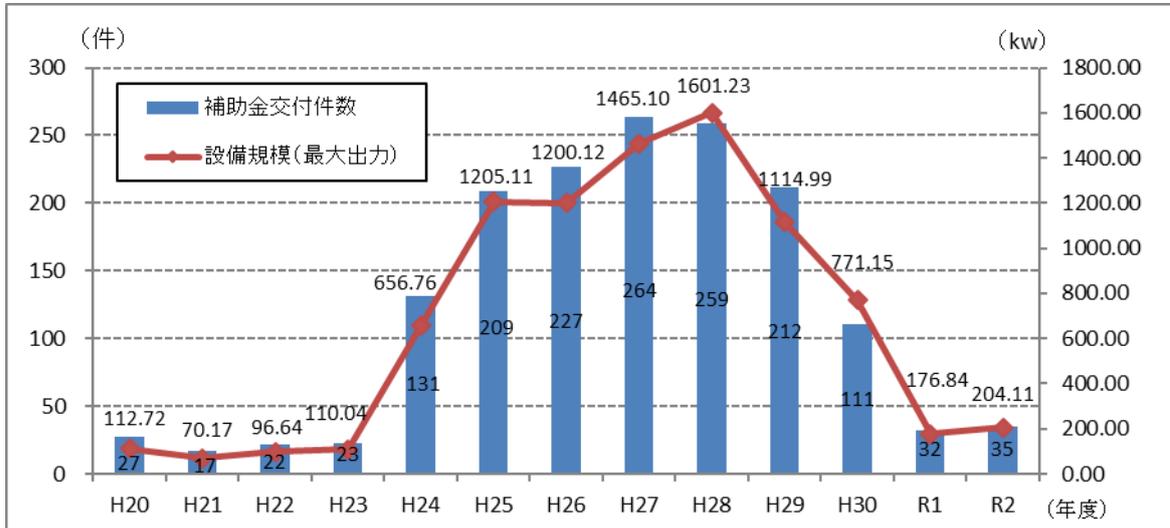
出典：総務省統計局「住宅・土地統計調査」（各年10月1日現在）

(4) 1か月当たり平均家賃



出典：総務省統計局「住宅・土地統計調査」（各年10月1日現在）
 ※家賃0円を含まない。H20年は家賃50円未満を含まない。

(5) 住宅用太陽光発電導入促進事業実績

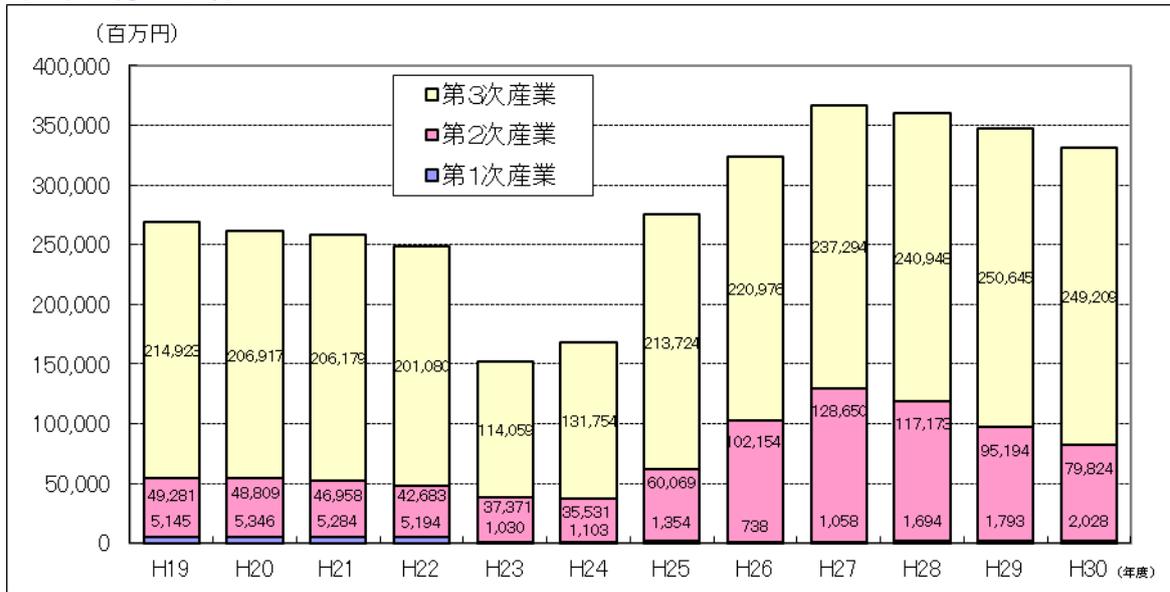


出典：南相馬市生活環境課「業務資料」

⁷ 家賃：持ち家以外に居住する普通世帯が、最近、支払った1か月分の家賃

7 所得・物価

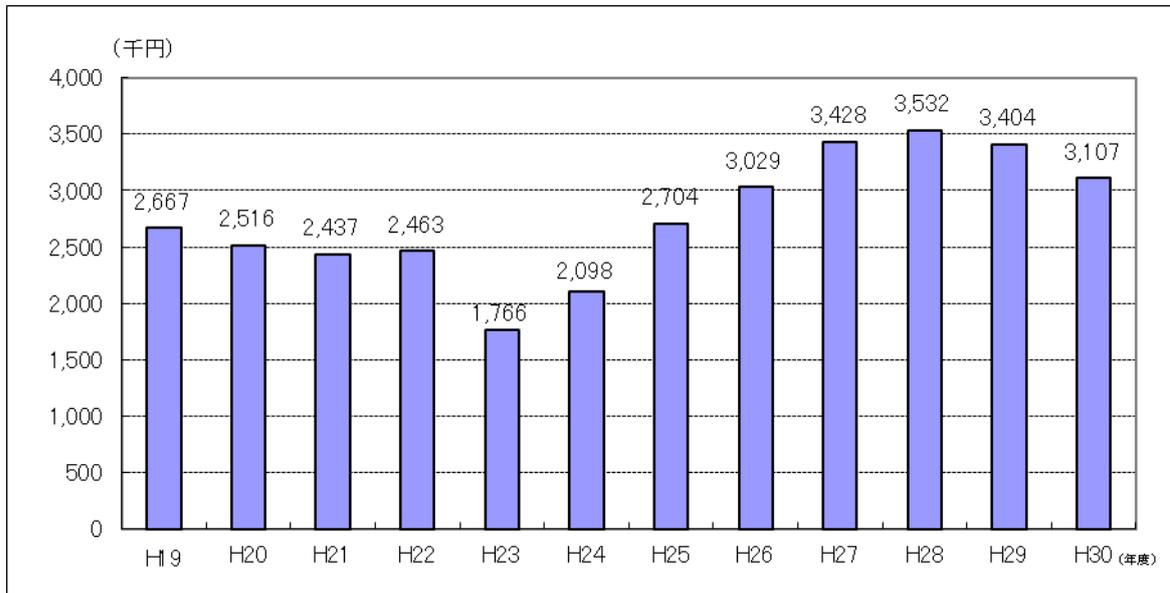
(1) 市内総生産額



出典：福島県市町村民経済計算年報

※経済活動別内訳には輸入品に課される税・関税等が含まれないため
第1次産業～第3次産業の計は市町村内総生産と一致しない

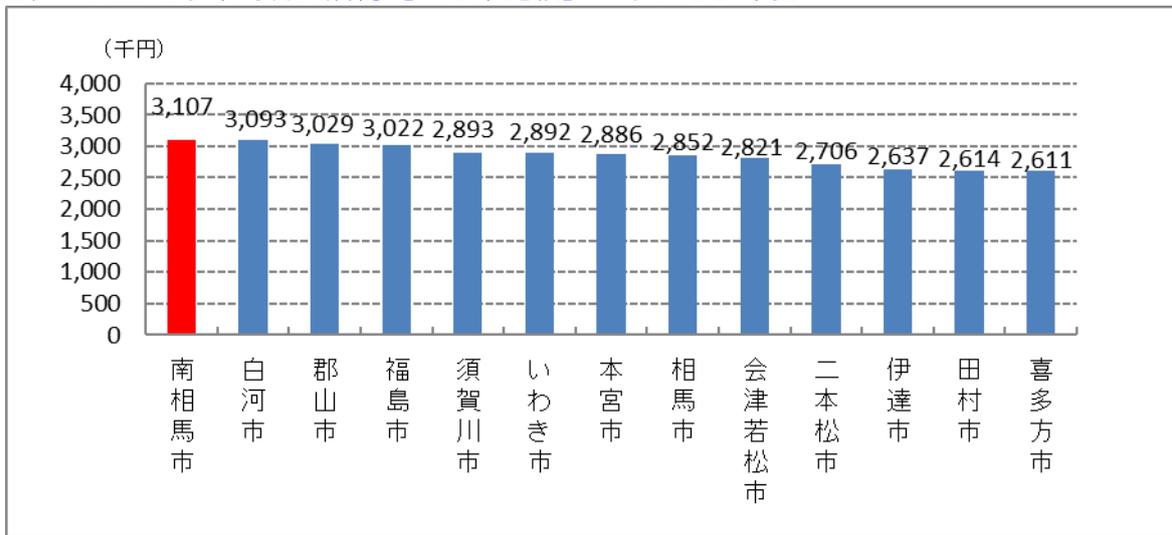
(2) 1人当たり市町村民所得⁸



出典：福島県市町村民経済計算年報

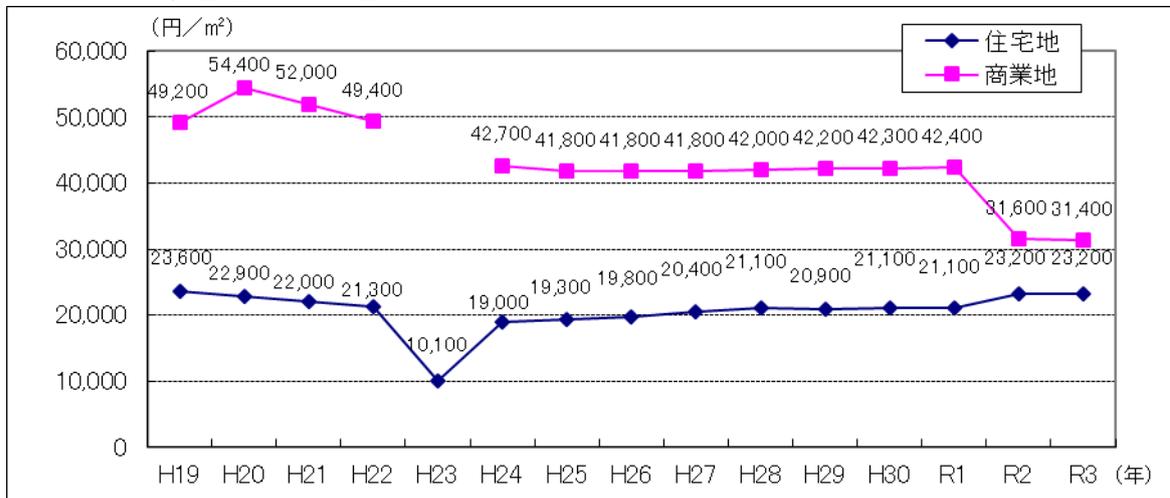
⁸ 1人当たり市町村民所得:市町村民所得は、生産活動で生み出された付加価値を、生産活動に参加した経済主体に分配したもので、市町村民雇用者報酬、財産所得、企業所得からなります。1人当たり市町村民所得は、市町村民所得をその年の10月1日現在の総人口で割ったものです。市町村民所得の「所得」は、一般的に使われる意味での「所得」とはやや異なります。1人当たり市町村民所得は、企業の利益なども含めた市町村民経済全体の所得水準を表しており、個人の給与や実収入の平均値ではありません。

(3) 1人当たり市町村民所得【13市比較】／平成30年度



出典：福島県市町村民経済計算年報

(4) 土地標準価格（平均価格）⁹



出典：福島県地価調査結果

一般財団法人 土地情報センター「地価公示」

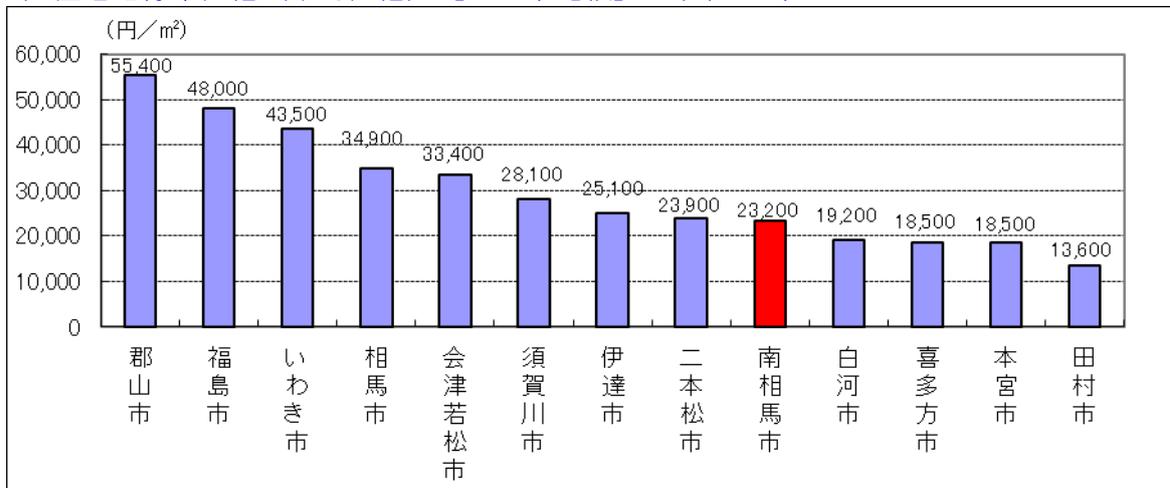
※H23は、原子力発電所事故による警戒区域、計画的避難区域及び緊急時避難準備区域を対象から除外

(H23 商業地は、平均価格なし)

※H24は、原子力発電所事故による警戒区域、計画的避難区域、避難指示解除準備区域及び居住制限区域を対象から除外

※H25～29は、原子力発電所事故による帰還困難区域、居住制限区域及び避難指示解除準備区域を対象から除外

(5) 住宅地標準価格（平均価格）【13市比較】／令和3年

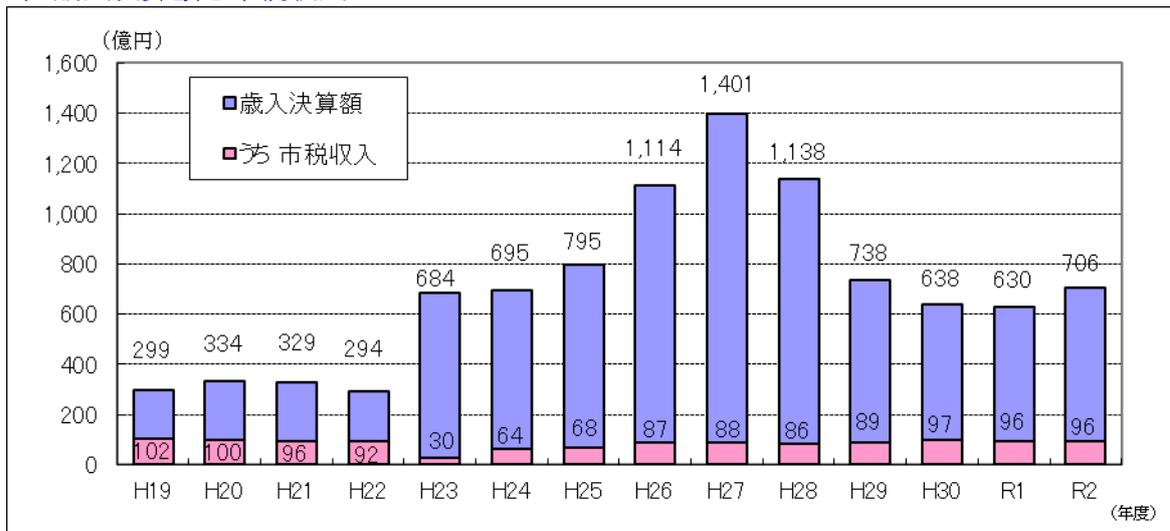


出典：一般財団法人 土地情報センター「地価公示」

⁹標準価格（平均価格）：用途別の基準地の平均価格であり、基準地ごとの1㎡当たりの価格の合計を当該基準地点で除して求めたもの。

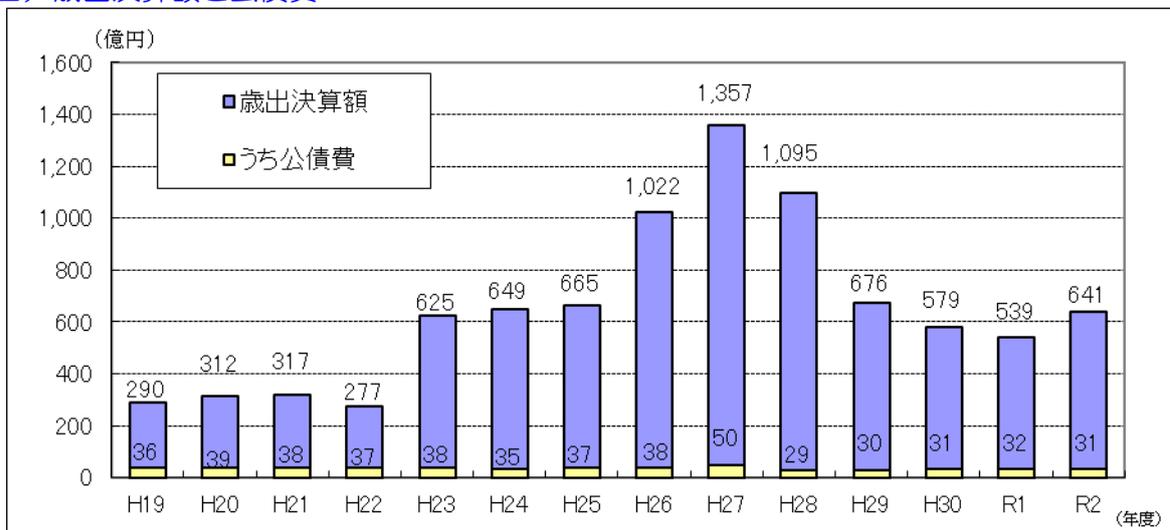
8 行財政

(1) 歳入決算額と市税収入



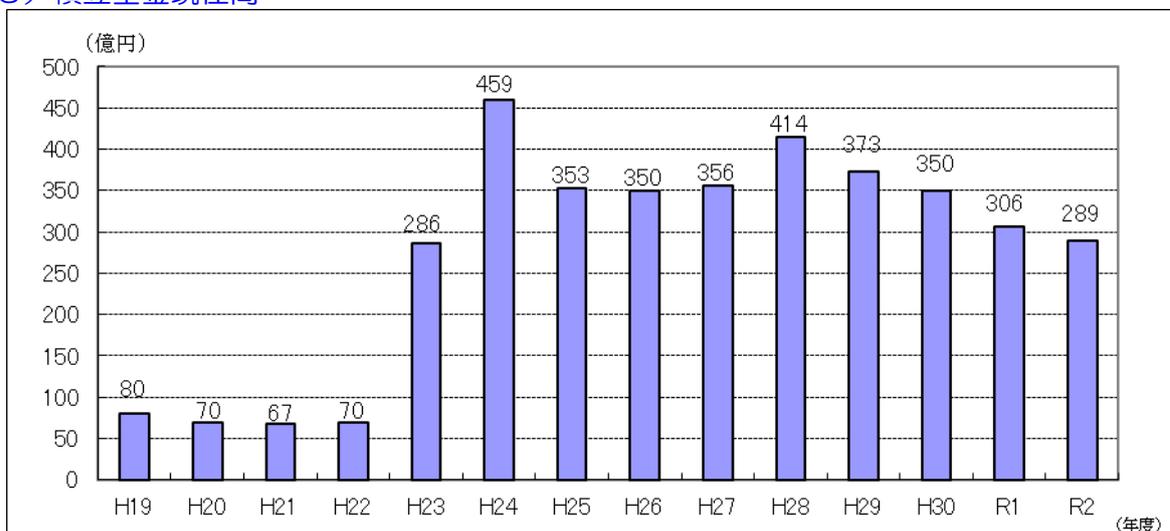
出典：南相馬市一般会計決算書

(2) 歳出決算額と公債費



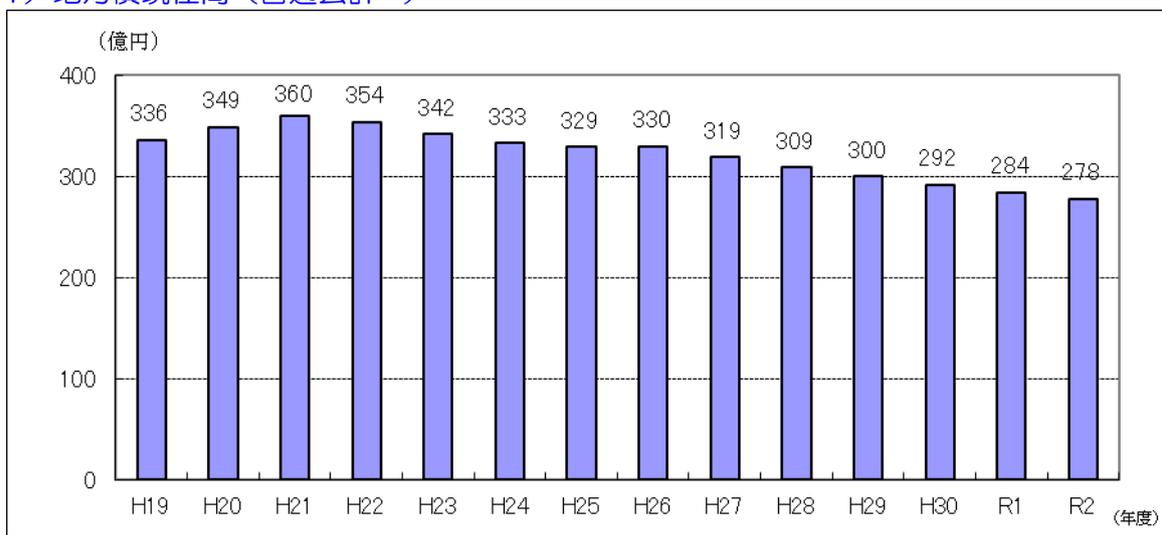
出典：南相馬市一般会計決算書

(3) 積立基金現在高



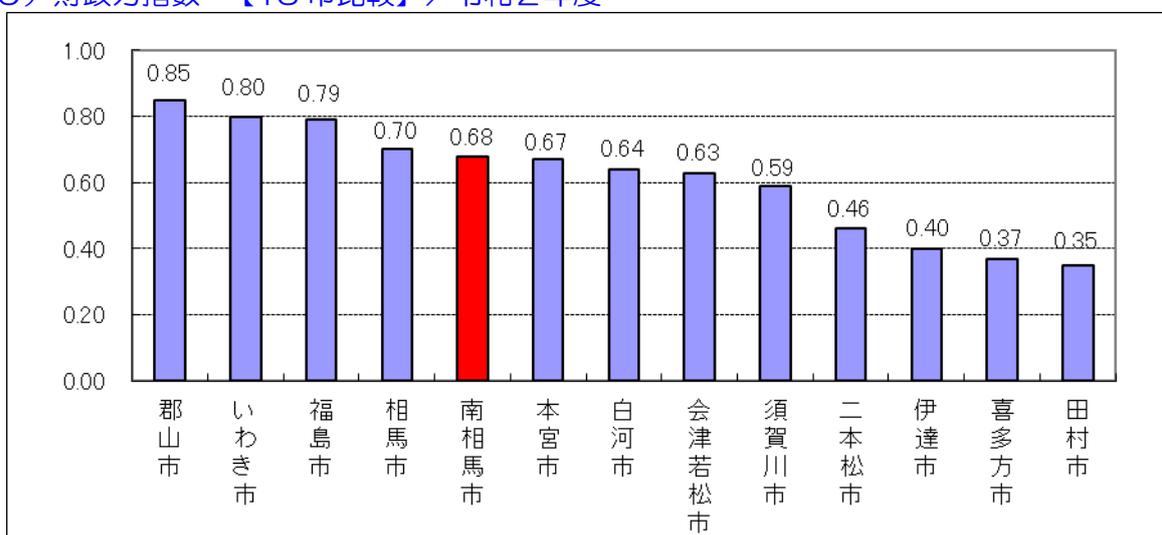
出典：南相馬市決算書

(4) 地方債現在高（普通会計¹⁰）



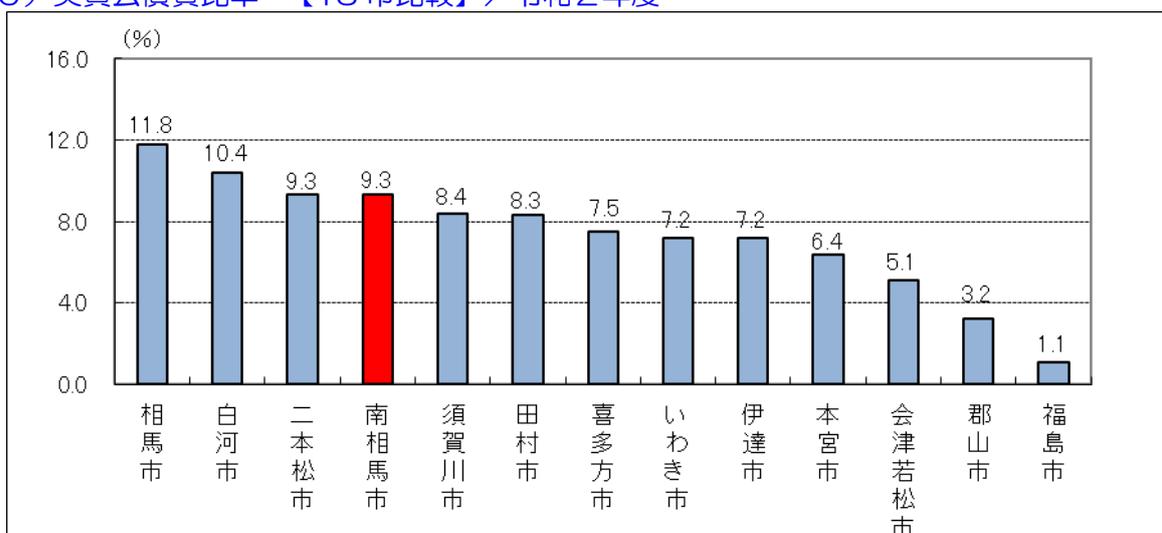
出典：南相馬市決算書

(5) 財政力指数¹¹【13市比較】／令和2年度



出典：福島県市町村財政課「市町村普通会計決算カード」

(6) 実質公債費比率¹²【13市比較】／令和2年度



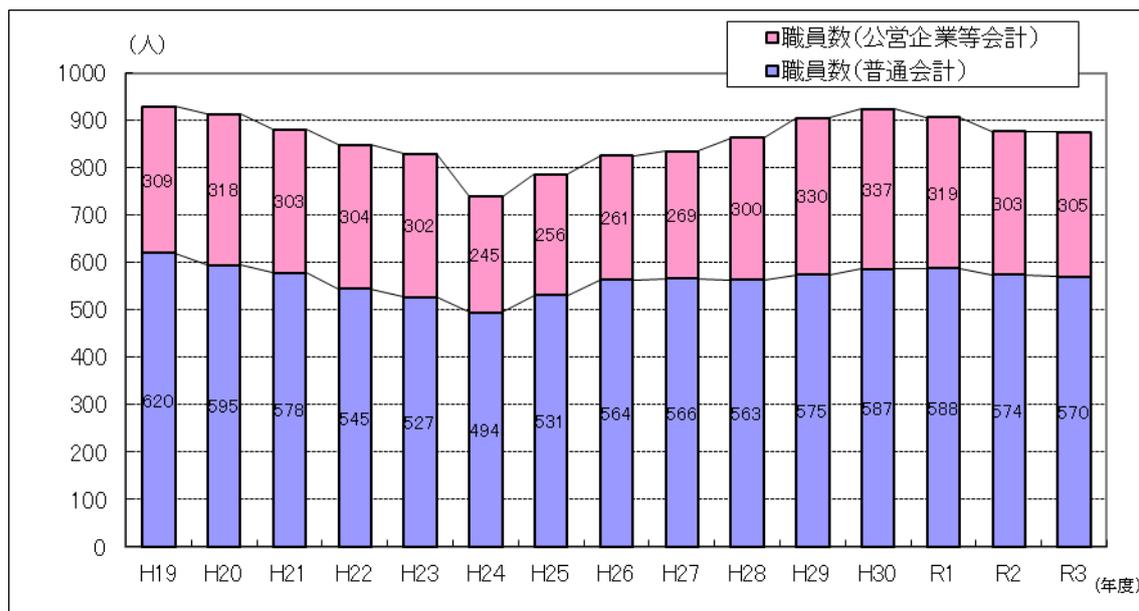
出典：福島県市町村財政課「市町村普通会計決算カード」

¹⁰ 普通会計：地方公共団体における公営事業会計以外の会計を統合して一つの会計にまとめたもの

¹¹ 財政力指数：地方公共団体の財政力を示す指数で、基準財政収入額を基準財政需要額で除して得た数値の過去3年間の平均値

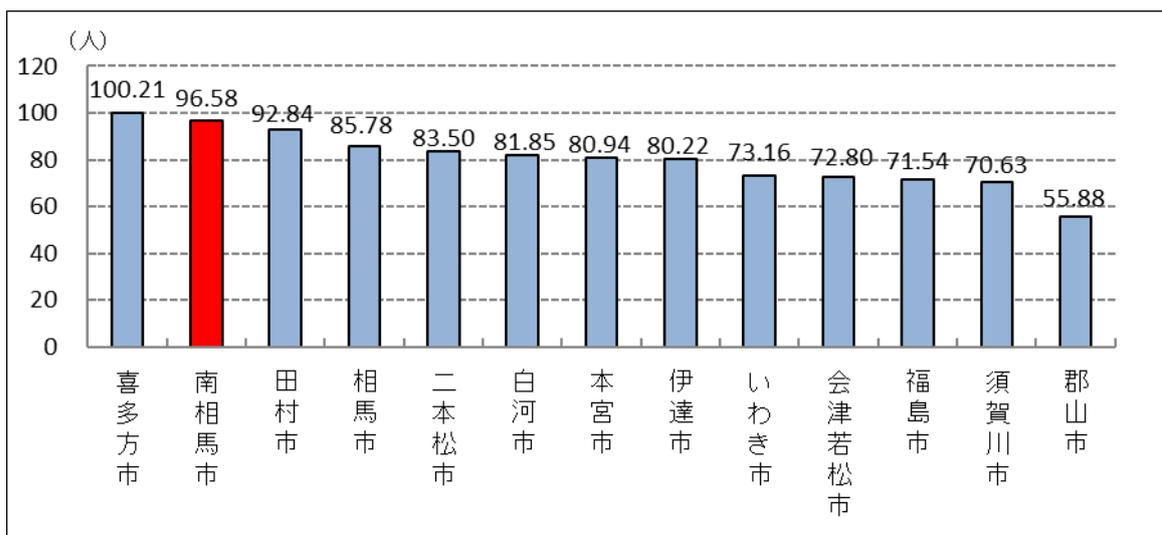
¹² 実質公債費比率：公債費がどの程度財政を圧迫しているかを示すもので、公債費に充当された一般財源の、一般財源総額に占める割合

(7) 職員数



出典：総務省「地方公共団体定員管理調査」（各年4月1日現在）※再任用職員・任期付職員を含む

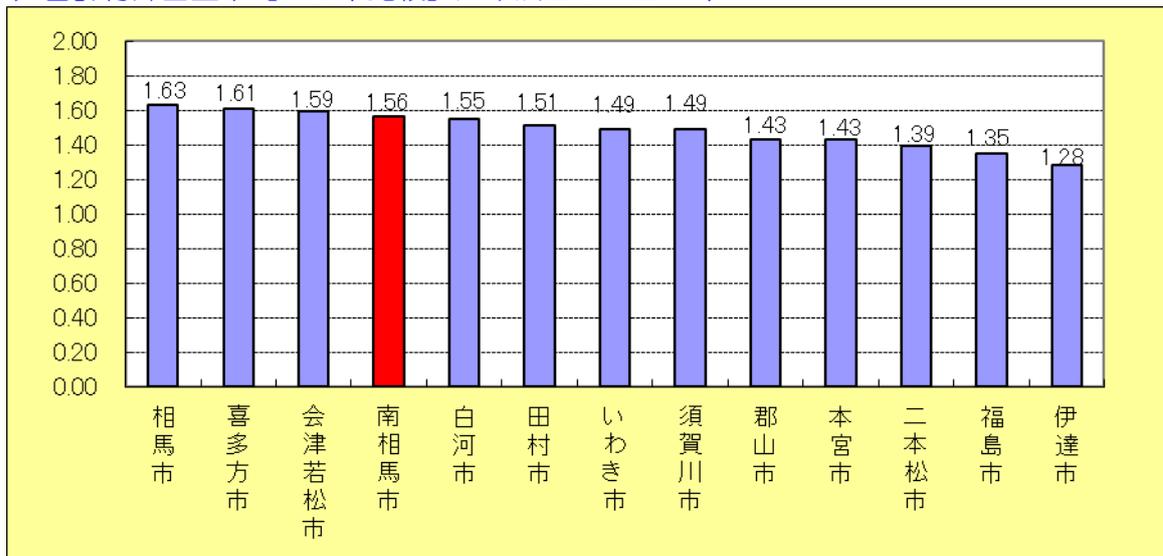
(8) 人口1万人当たりの職員数（普通会計）【13市比較】／令和3年4月1日現在



出典：総務省自治行政局「類似団体別職員数の状況」

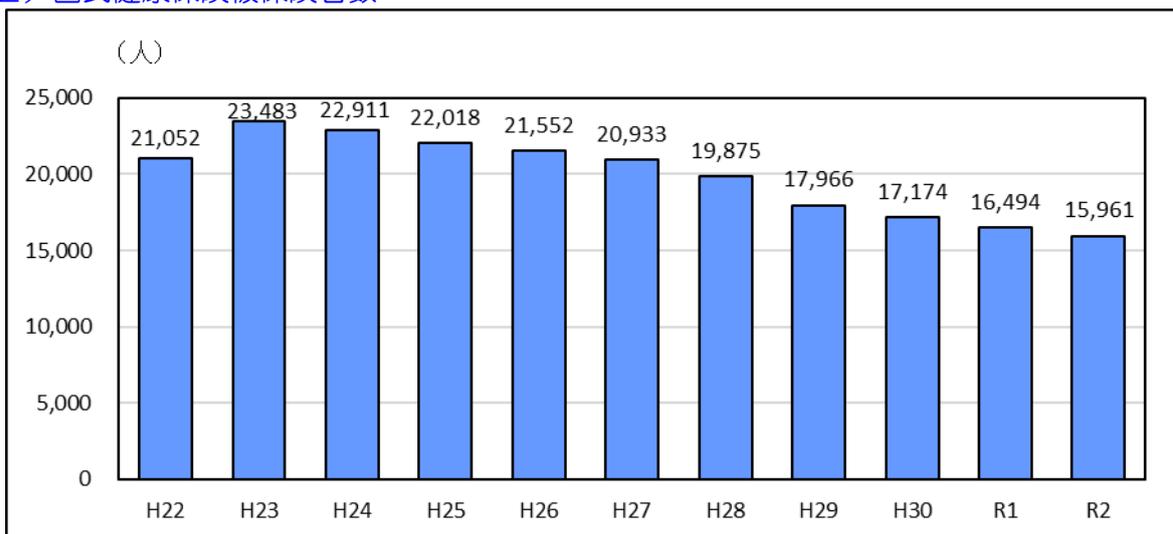
9 福祉・健康

(1) 合計特殊出生率【13市比較】／平成20～24年



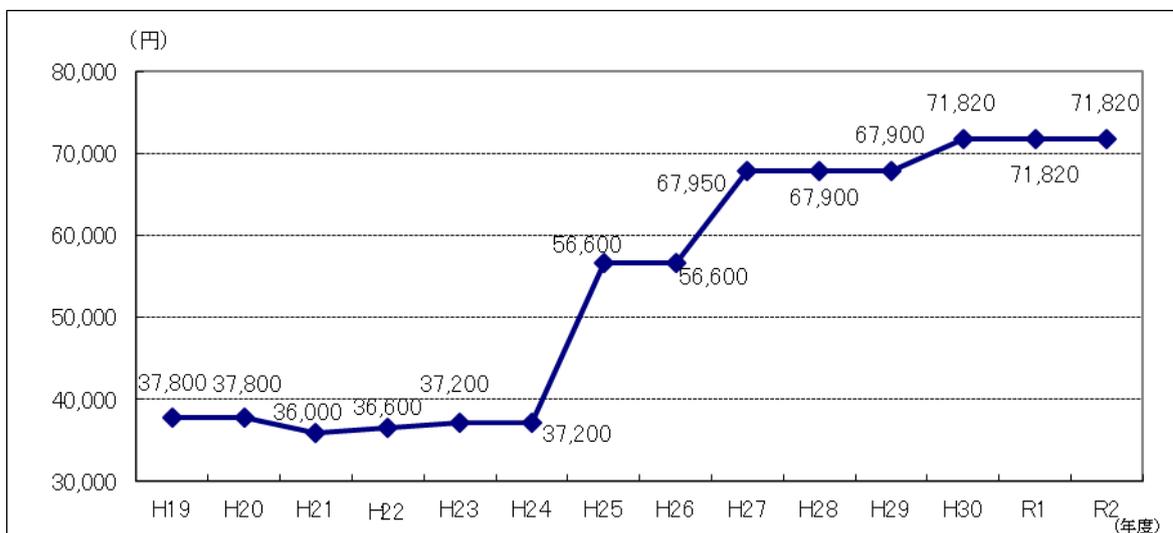
出典：福島県保健統計の概況
 ※H24年以降は、R4.3月時点数値なし

(2) 国民健康保険被保険者数



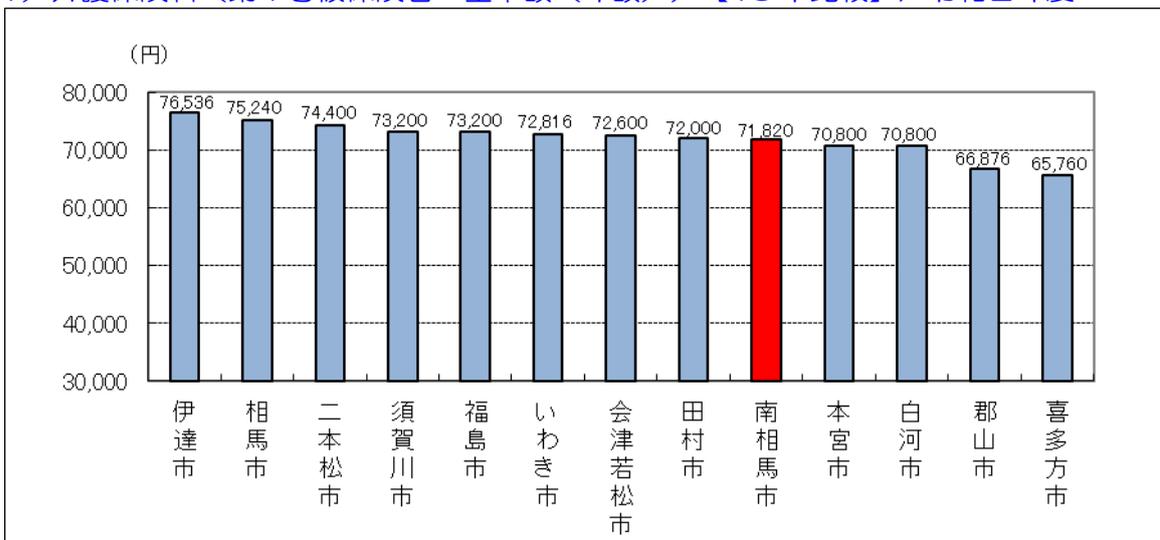
出典：厚生労働省「国民健康保険実態調査」（各年9月末現在）

(3) 介護保険料（第1号被保険者・基準額（年額））



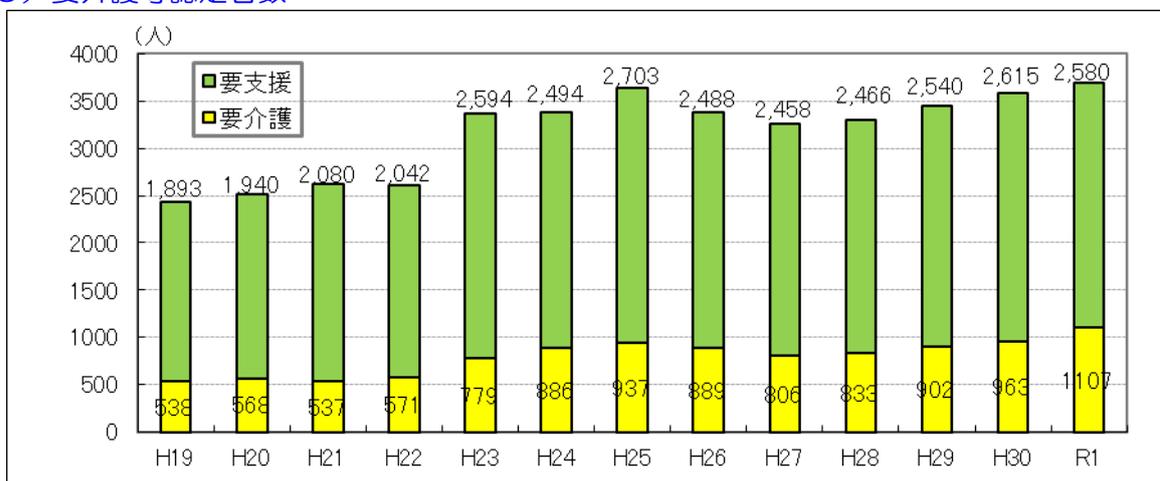
出典：福島県高齢福祉課介護保険室「業務資料」
 ※H24は、震災の影響により前期計画保険料に暫定的に据え置いている

(4) 介護保険料（第1号被保険者・基準額（年額））【13市比較】／令和2年度



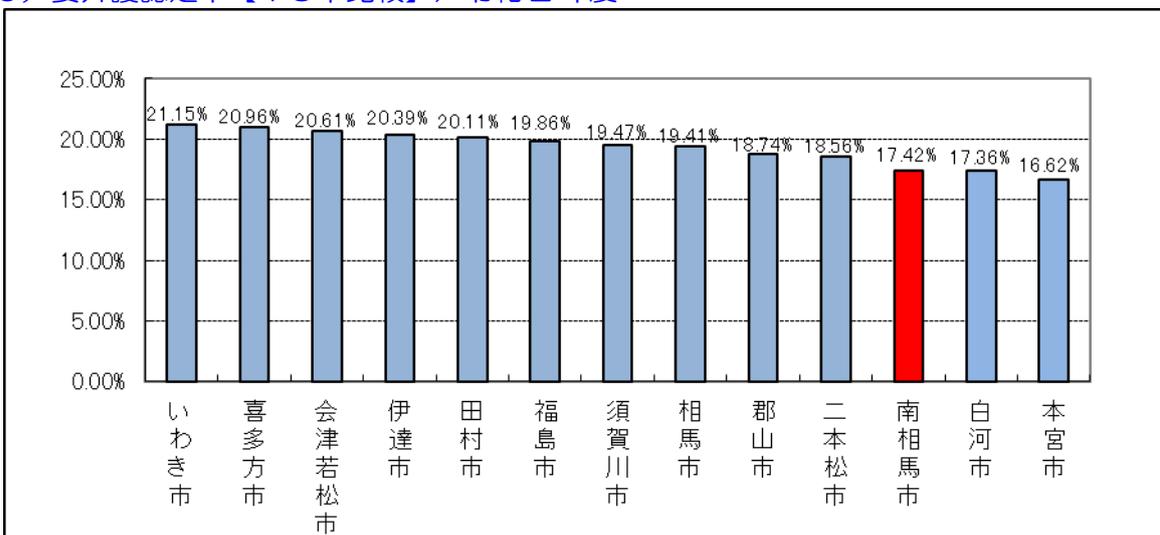
出典：福島県高齢福祉課介護保険室「業務資料」

(5) 要介護等認定者数



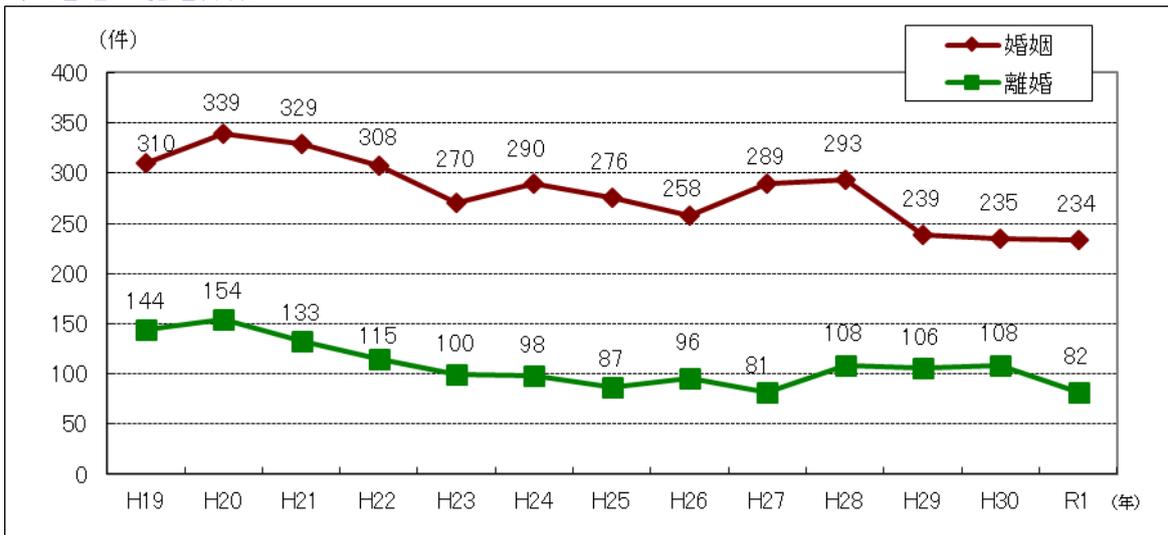
出典：厚生労働省「介護保険事業状況報告」（年度末現在）

(6) 要介護認定率【13市比較】／令和2年度



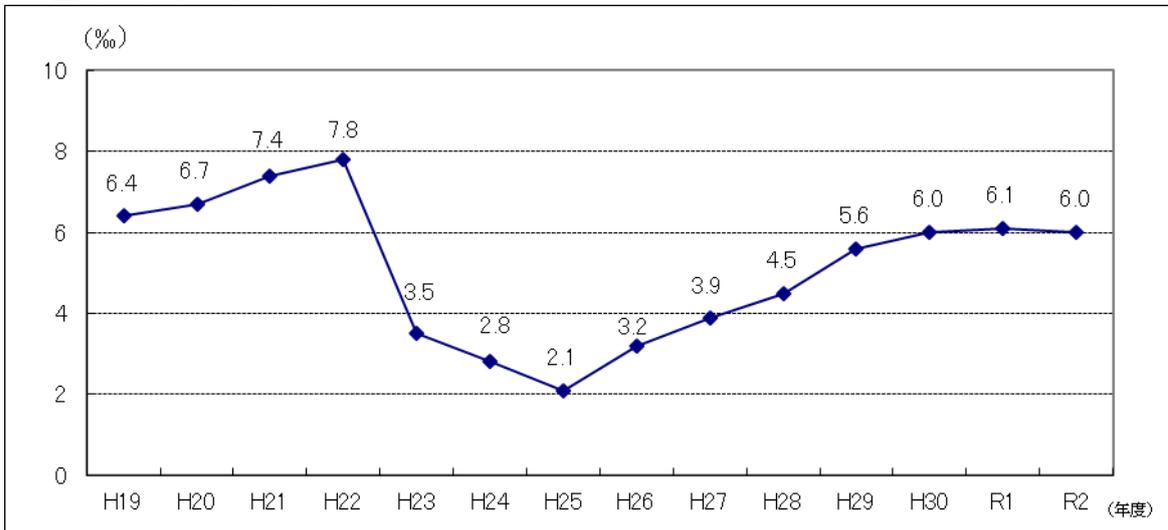
出典：厚生労働省「介護保険事業状況報告」（年度末現在）

(7) 婚姻・離婚件数



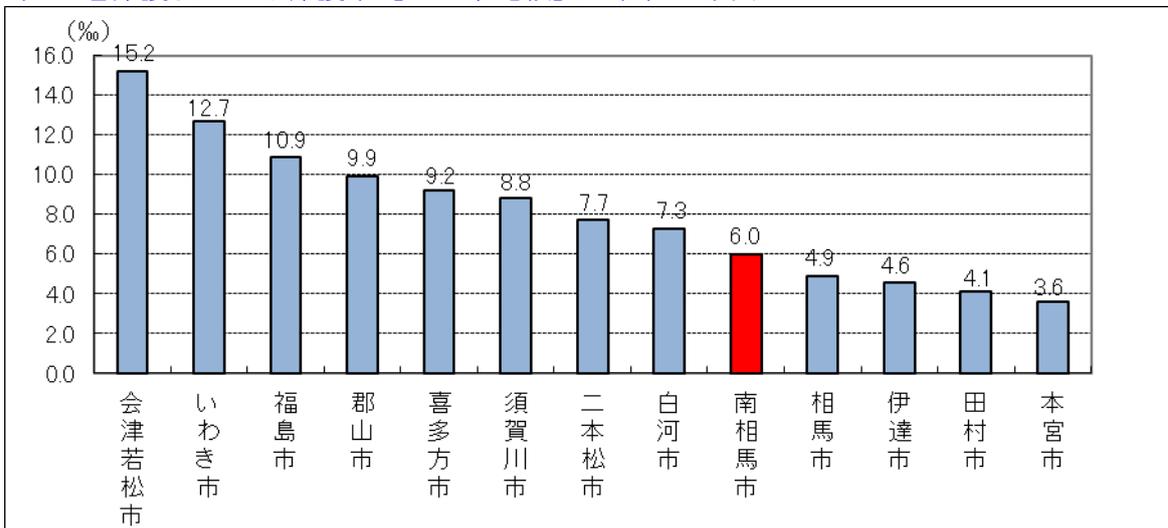
出典：福島県保健統計の概況

(8) 生活保護法による保護率



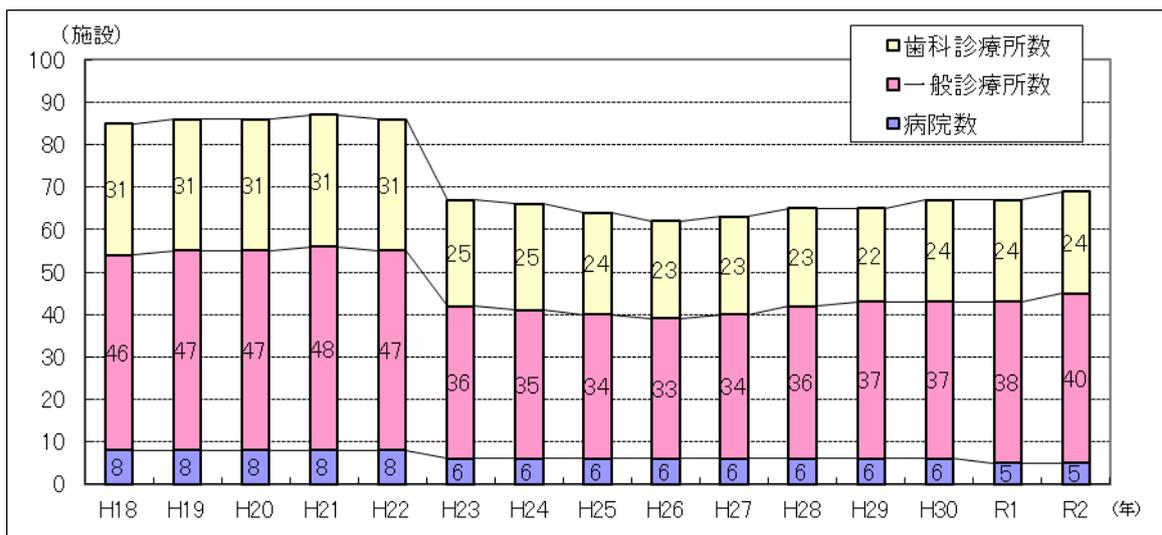
出典：福島県社会福祉課「業務資料」 ※%はパーミル：千分率

(9) 生活保護法による保護率【13市比較】／令和2年度



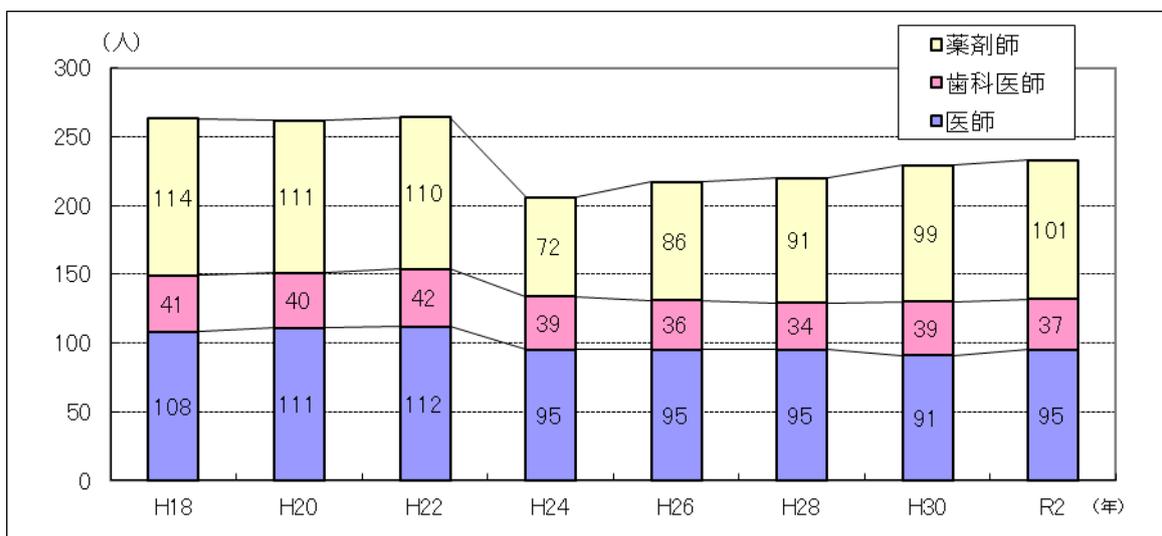
出典：福島県社会福祉課「業務資料」 ※%はパーミル：千分率

(10) 医療施設数



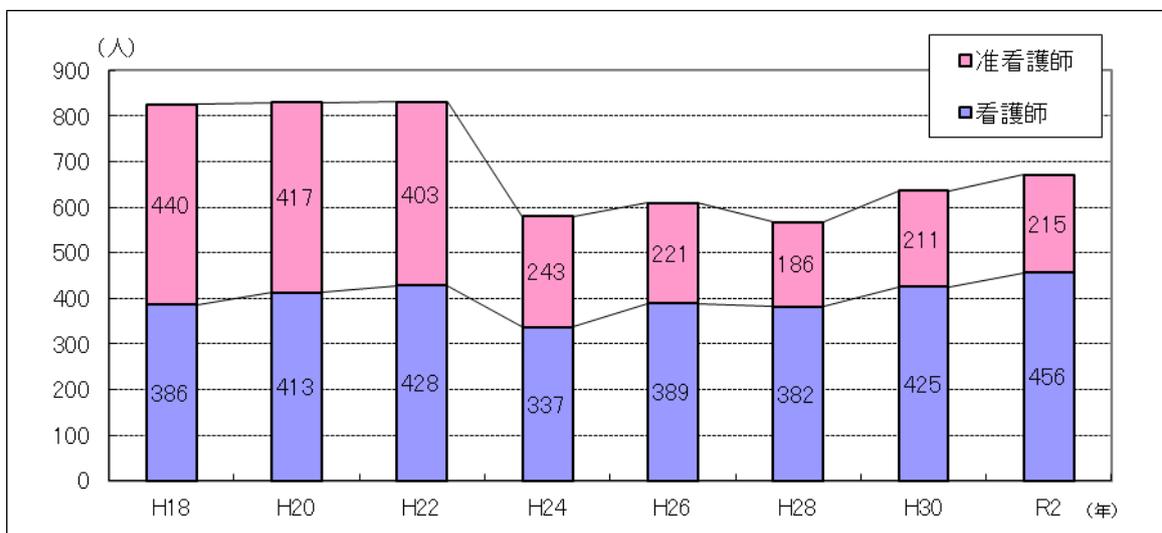
出典：厚生労働省「医療施設調査」（各年10月1日現在）

(11) 医療従事者数



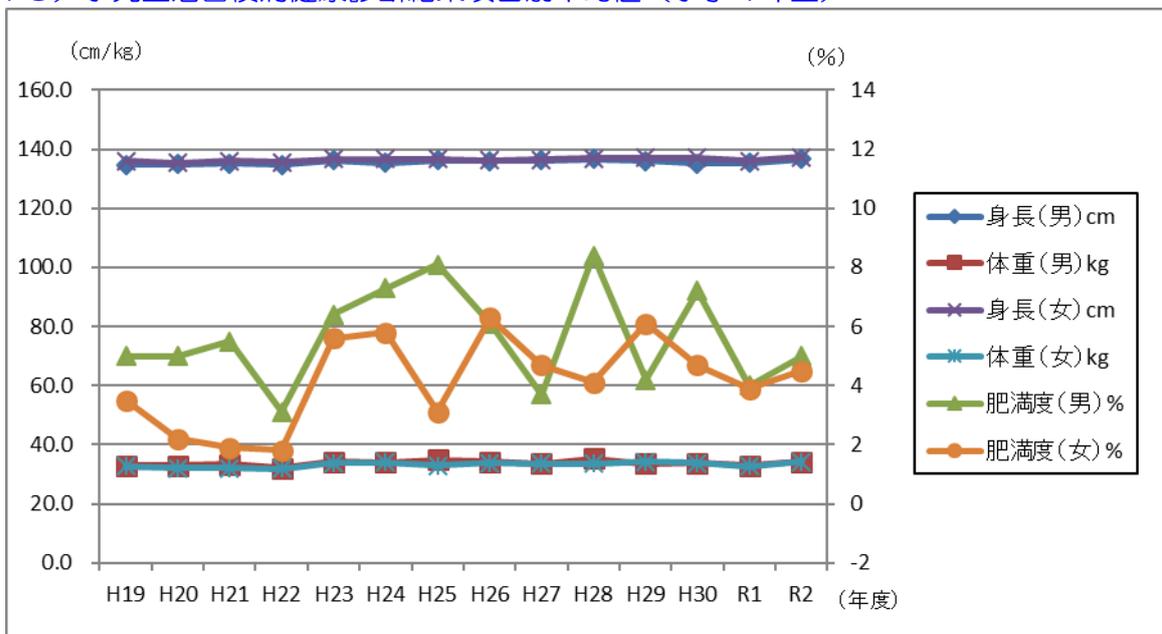
出典：厚生労働省「医師・歯科医師・薬剤師統計」（隔年12月31日現在）

(12) 看護師・准看護師数



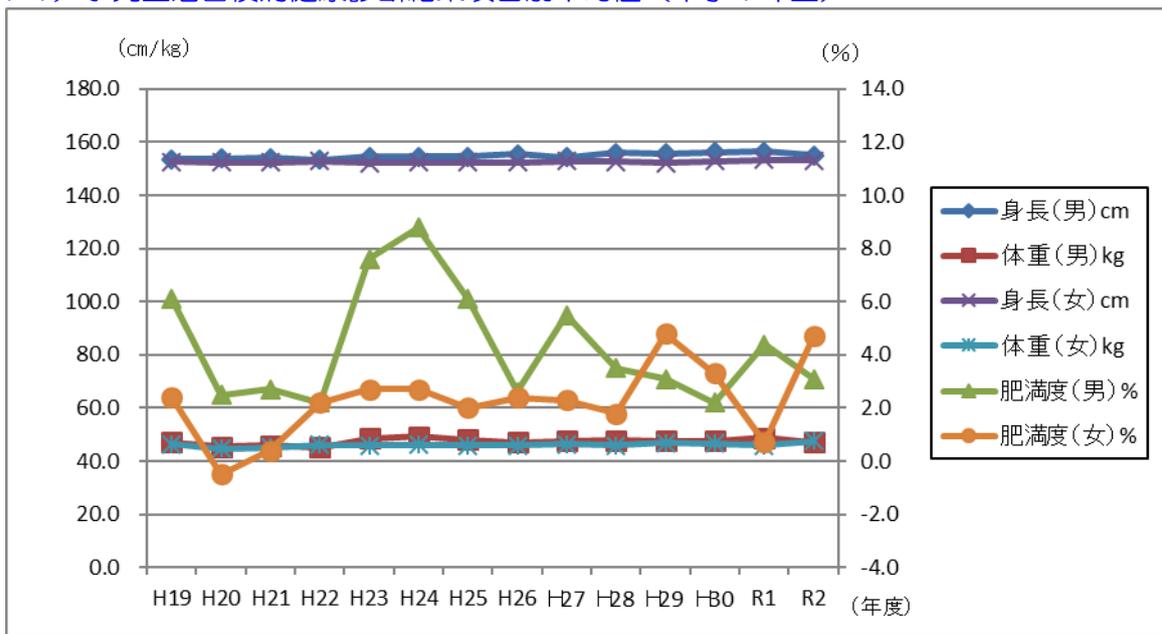
出典：福島県保健福祉部「看護職員就業届出状況」（隔年12月31日現在）

(13) 小児生活習慣病健康診断結果項目別平均値 (小学4年生)



出典：南相馬市教育要覧
 肥満度 (%) = (実測体重 - 標準体重) ÷ 標準体重 × 100
 ※標準体重 (kg) = (身長 (cm) - 100) × 0.9
 標準体重からのずれを百分率で表したのですが、0が標準です。
 (-10% ~ +15%が標準の範囲)

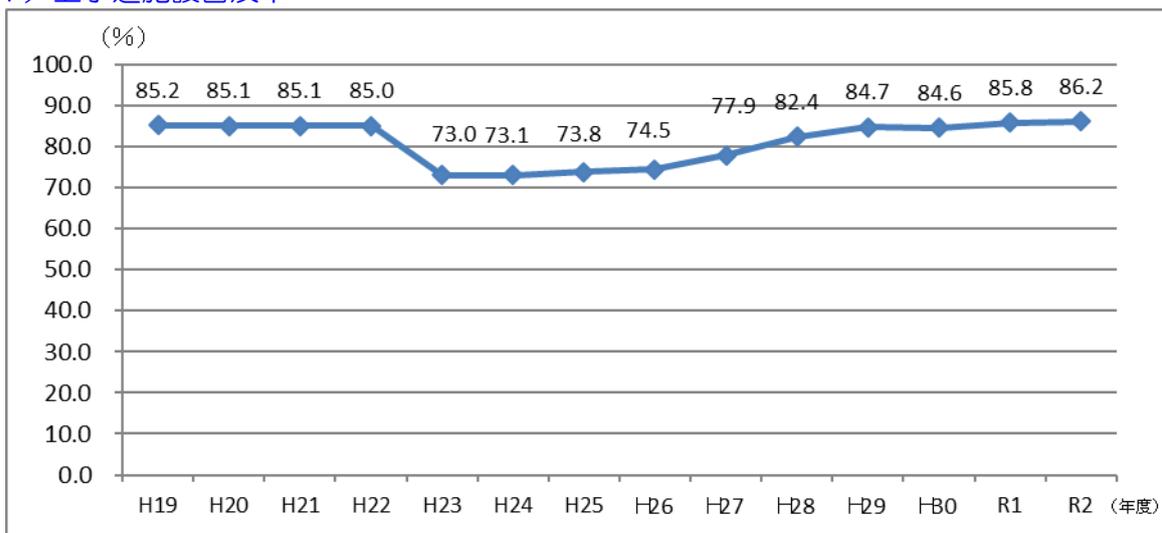
(14) 小児生活習慣病健康診断結果項目別平均値 (中学1年生)



出典：南相馬市教育要覧
 肥満度 (%) = (実測体重 - 標準体重) ÷ 標準体重 × 100
 ※標準体重 (kg) = (身長 (cm) - 100) × 0.9
 標準体重からのずれを百分率で表したのですが、0が標準です。
 (-10% ~ +15%が標準の範囲です)

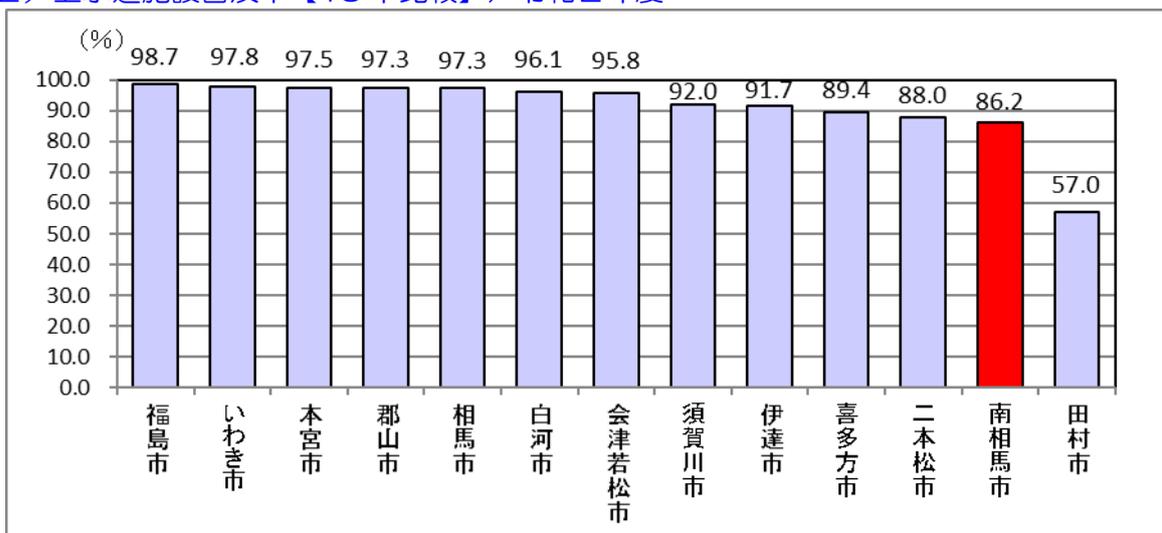
10 環境・安全

(1) 上水道施設普及率



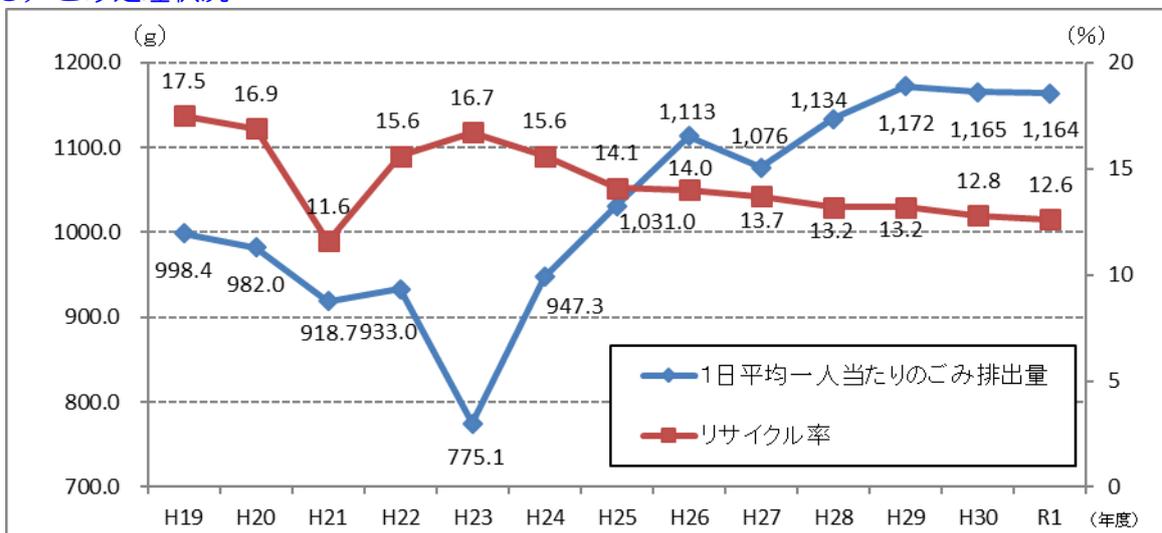
出典：福島県食品生活衛生課「福島県の水道」（年度末現在）
 H22年度は、震災の影響で給水人口データを推計値にて算出。
 H23～27年度は、震災の影響で小高区の給水人口を0としている。

(2) 上水道施設普及率【13市比較】／令和2年度



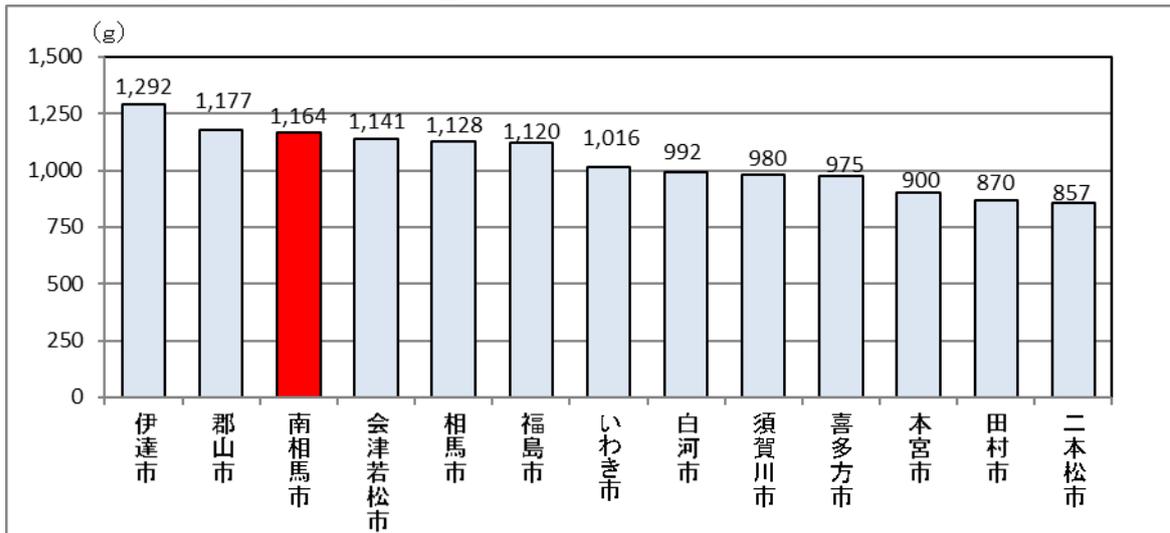
出典：福島県食品生活衛生課「福島県の水道」（年度末現在）

(3) ごみ処理状況



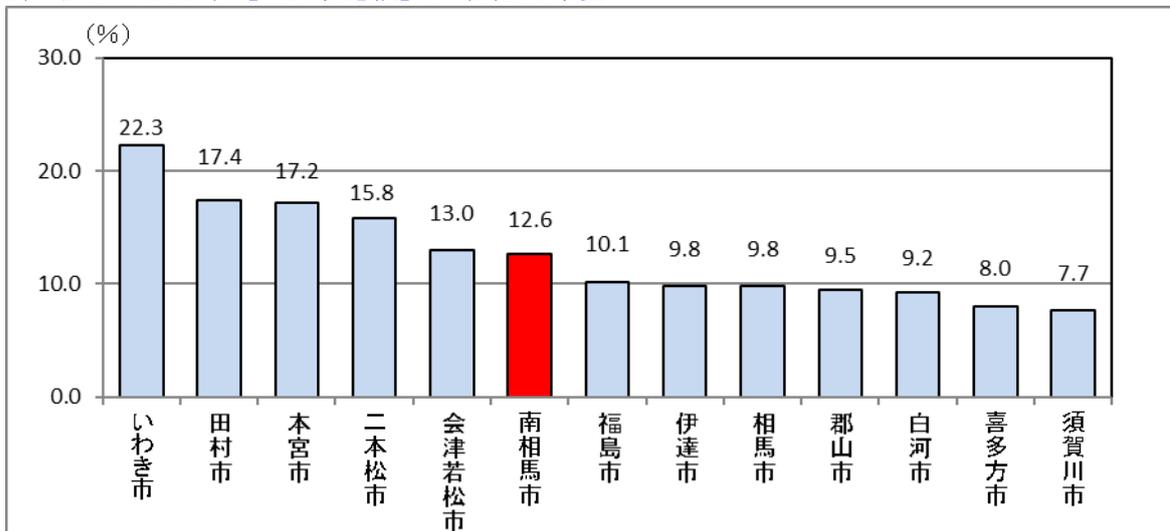
出典：福島県一般廃棄物課「一般廃棄物処理の状況」

(4) 1日平均一人当たりのごみ排出量【13市比較】／令和元年度



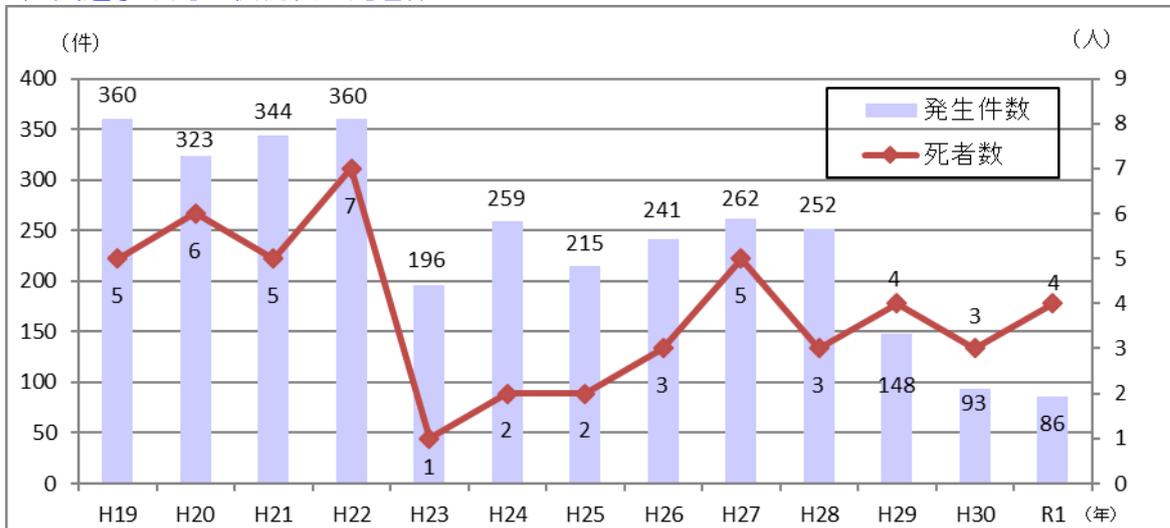
出典：福島県一般廃棄物課「一般廃棄物処理の状況」

(5) リサイクル率【13市比較】／令和元年度



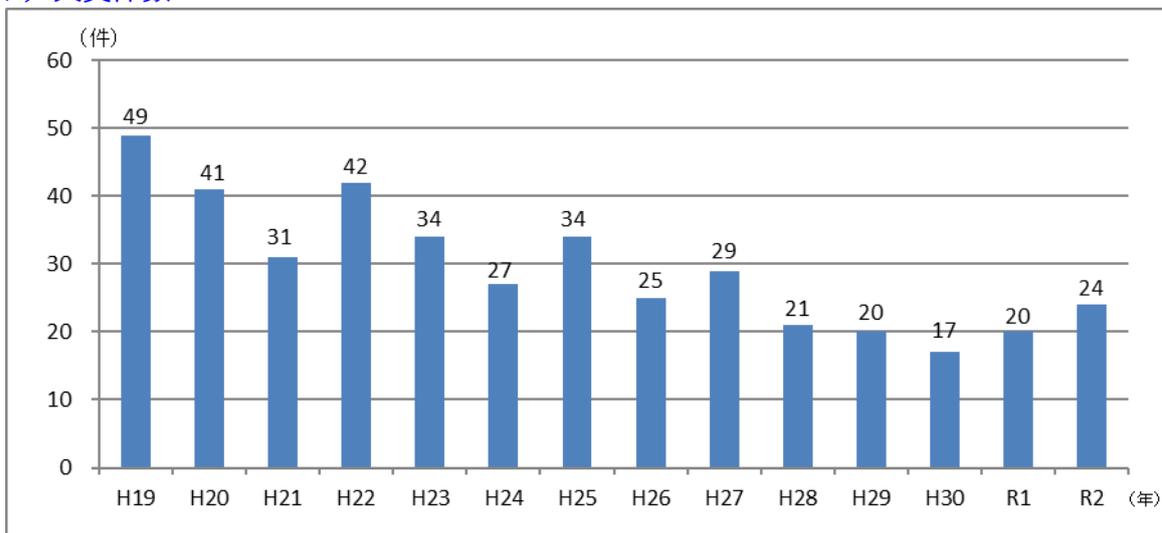
出典：福島県一般廃棄物課「一般廃棄物処理の状況」

(6) 交通事故発生状況及び死者数



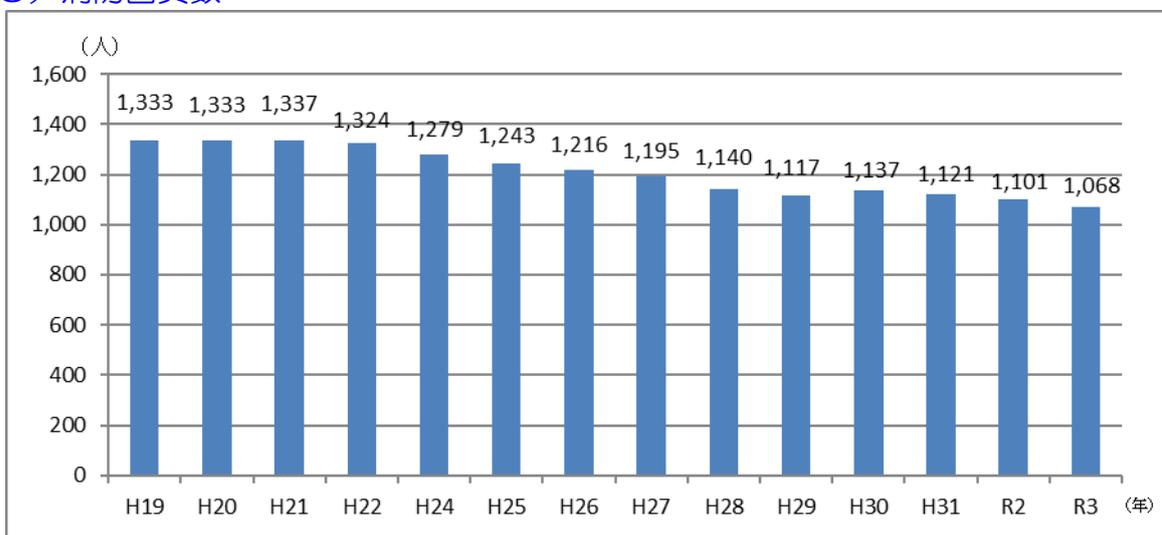
出典：福島県警察本部「交通白書」※物損事故は含まない

(7) 火災件数



出典：相馬地方広域消防本部「消防年報」

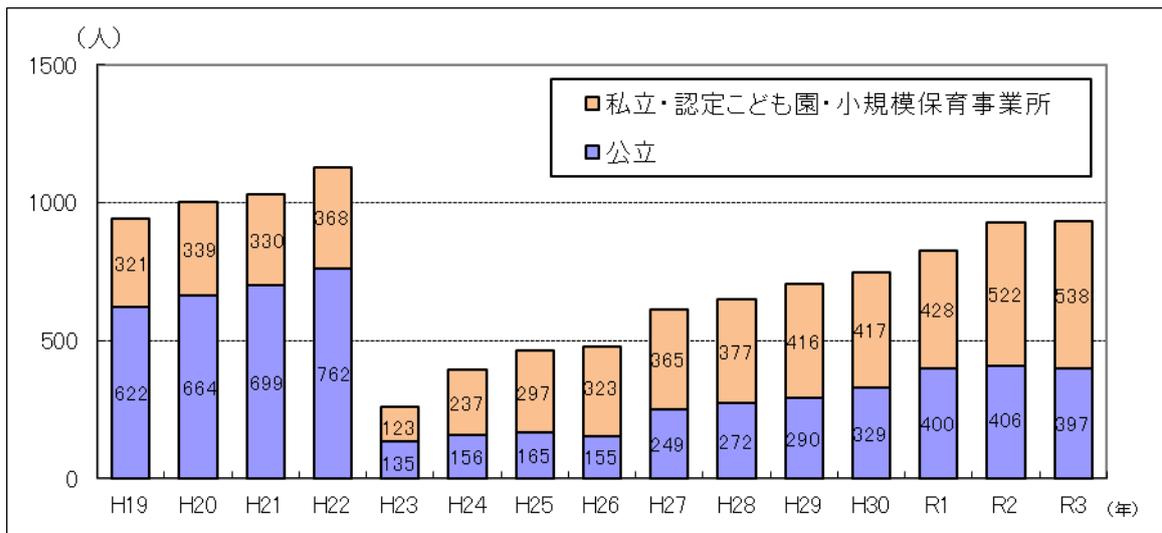
(8) 消防団員数



出典：福島県消防保安課「消防防災年報」（各年4月1日現在）
 ※H23年は統計なし

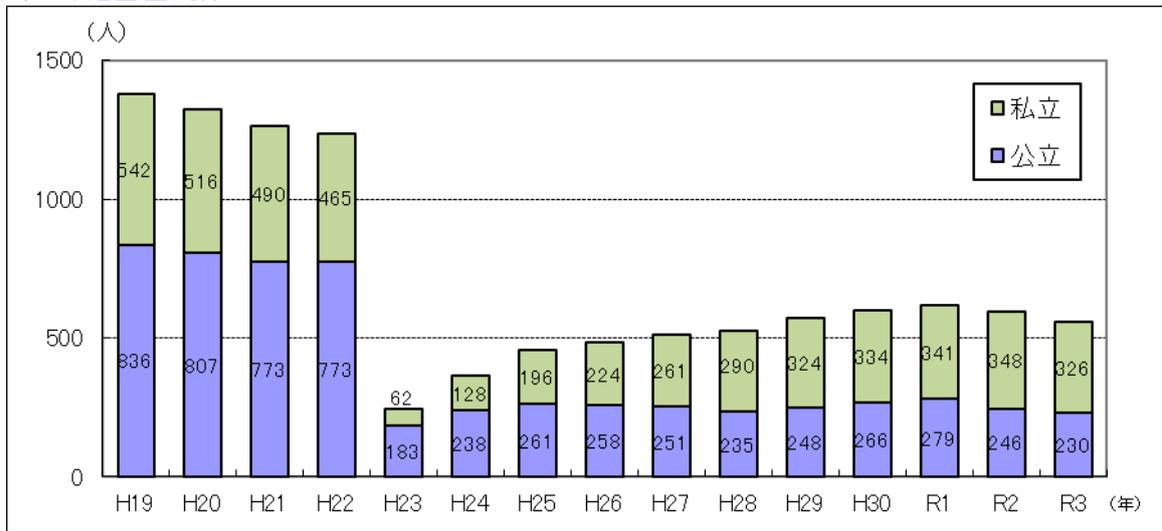
1 1 教育・文化

(1) 保育園園児数



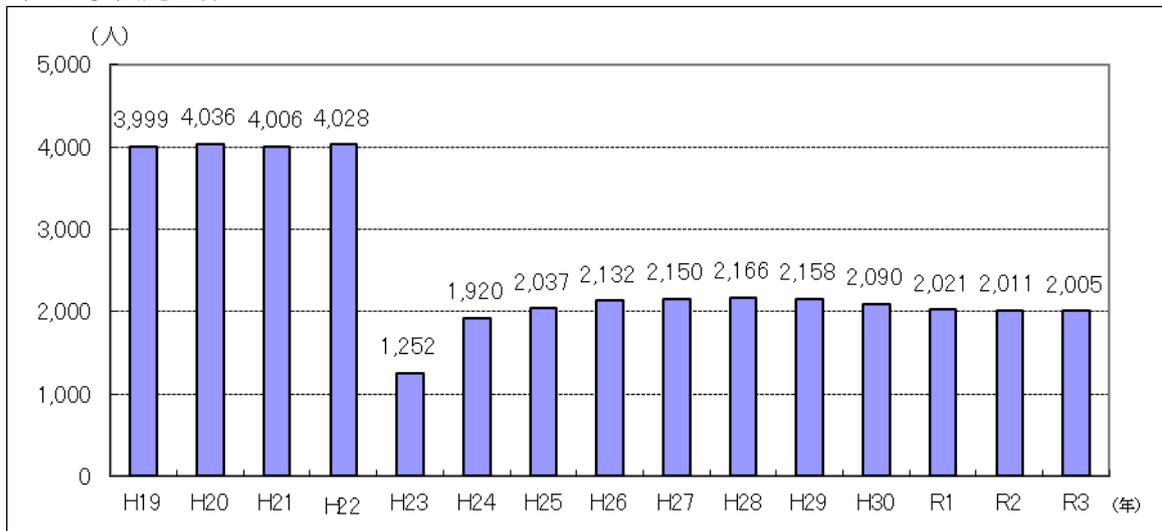
出典：南相馬市教育要覧（各年5月1日現在）
 ※H23年は、震災の影響により全ての保育園が休園（各園再開時の園児数を集計）

(2) 幼稚園園児数



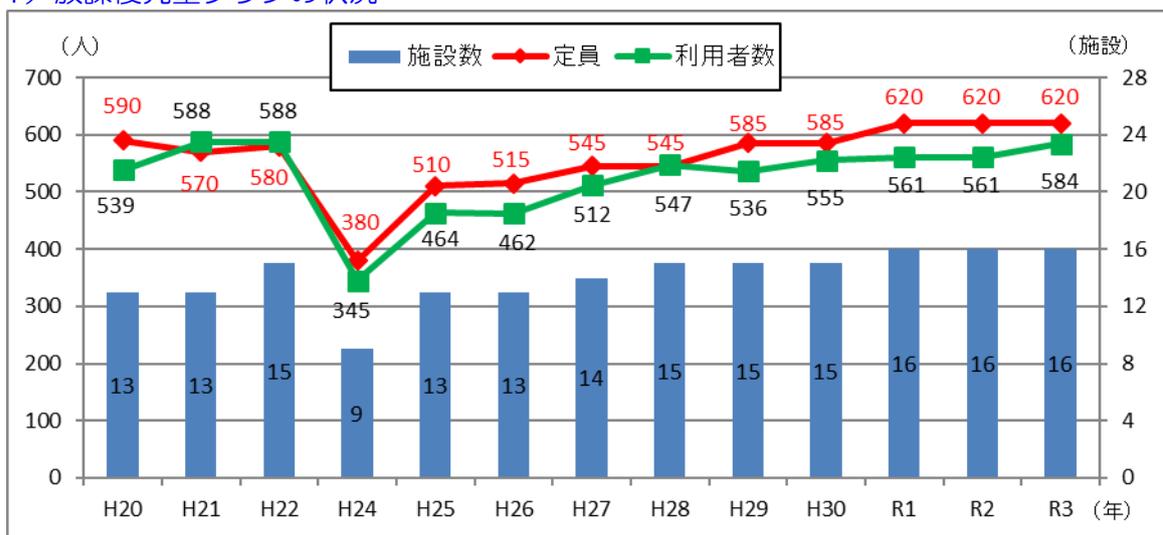
出典：南相馬市教育要覧（各年5月1日現在）
 ※H23年は、震災の影響により全ての幼稚園が休園（各園再開時の園児数を集計）

(3) 小学校児童数



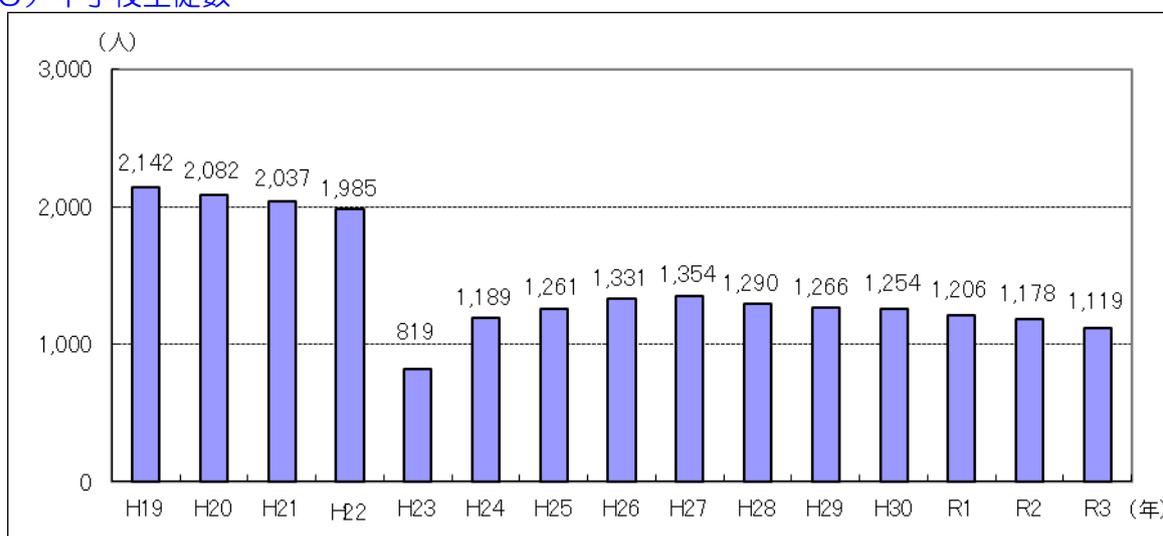
出典：福島県統計課編「学校基本調査」（各年5月1日現在）

(4) 放課後児童クラブの状況



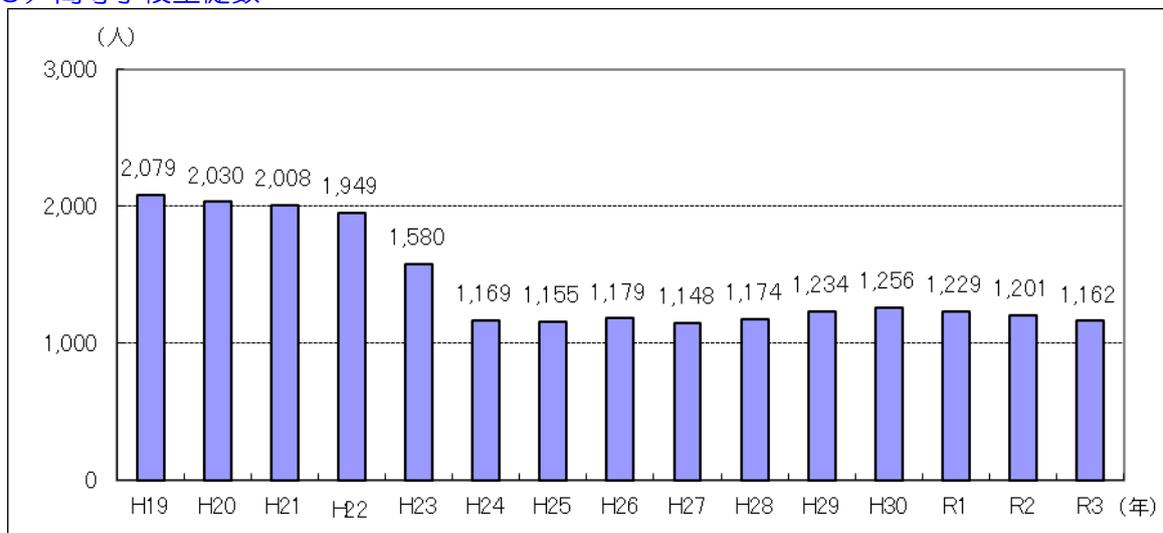
出典：南相馬市教育要覧（各年5月1日現在）
 ※社会福祉協議会設置の施設及び休止中の施設を除く。※H23年は調査せず

(5) 中学校生徒数



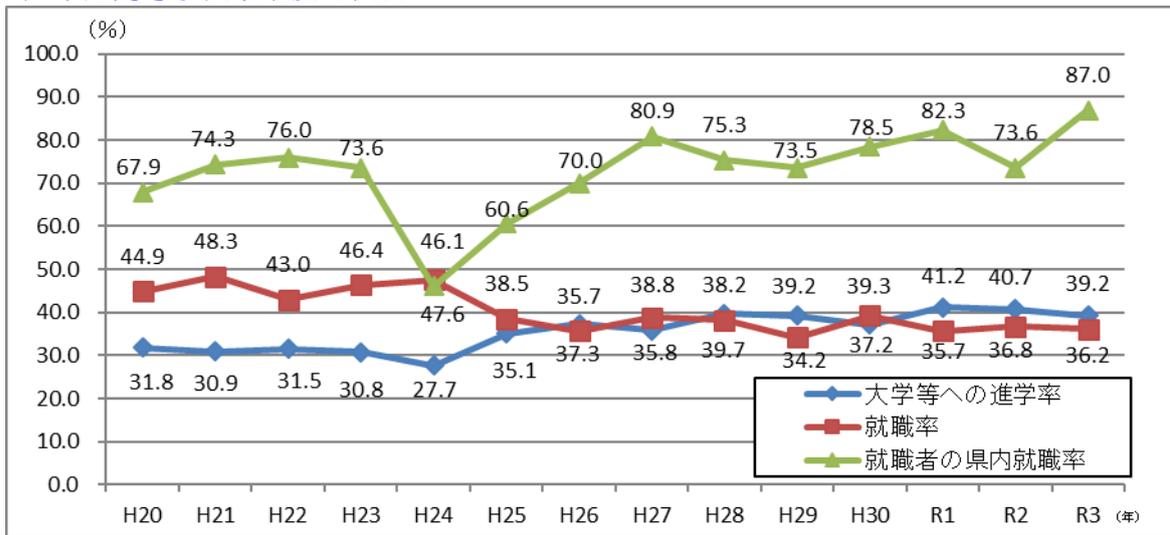
出典：福島県統計課編「学校基本調査」（各年5月1日現在）

(6) 高等学校生徒数



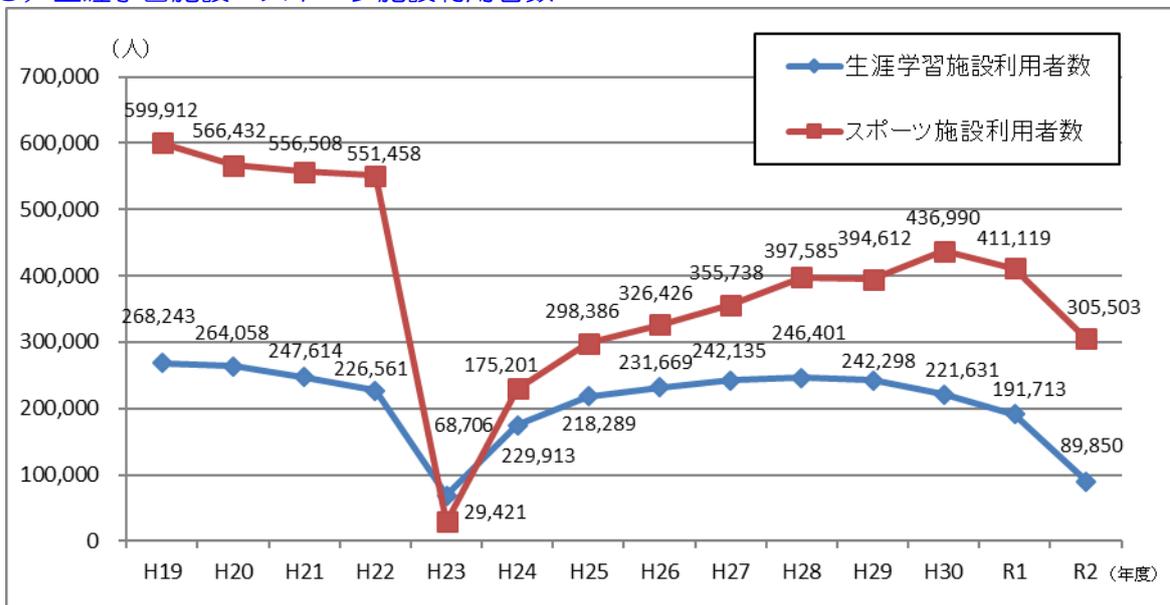
出典：福島県統計課編「学校基本調査」（各年5月1日現在）

(7) 市内高等学校卒業後の状況



出典：福島県統計課編「学校基本調査」（各年3月）
 ※大学等：大学、短期大学

(8) 生涯学習施設・スポーツ施設利用者数



出典：南相馬市教育要覧
 ※H23年度～R1年度は、震災の影響により一部の施設が利用休止

南相馬市統計集「まち D ス 2021」

令和 4 年 3 月

■発行／南相馬市

■編集／総務部秘書課統計係

〒975-8686

福島県南相馬市原町区本町二丁目 2 7 番地

電話 0244-24-5412